



アイティメディア株式会社  
2023年3月期 第3四半期  
決算説明資料

2023年1月31日  
証券コード：2148 東証プライム市場



- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。
- 当社の業績に影響を与えうる事項は「2022年3月期有価証券報告書」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。
- 本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。
- この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。
  
- 当社は、2016年度第1四半期決算より、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたしました。
- 2020年3月期において、ナレッジオンデマンド株式会社の株式譲渡を実行したことに伴い、同社を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの損益は、要約四半期損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上収益および営業利益は、継続事業の金額を表示しております。なお、2019年3月期についても同様に組み替えて表示しております。



2023年3月期 第3四半期 業績概況

2023年3月期 業績予想・配当予想

サステナビリティ

## 売上収益、営業利益とも過去最高

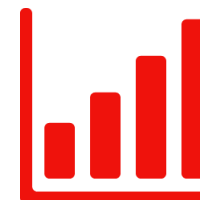
成長継続  
業績予想に  
向け堅調



売上収益  
6,417百万円  
(12%増)

リードジェン収益	13% 増
デジタルイベント収益	11% 増
広告収益	12% 増
内、運用型広告収益	16% 増

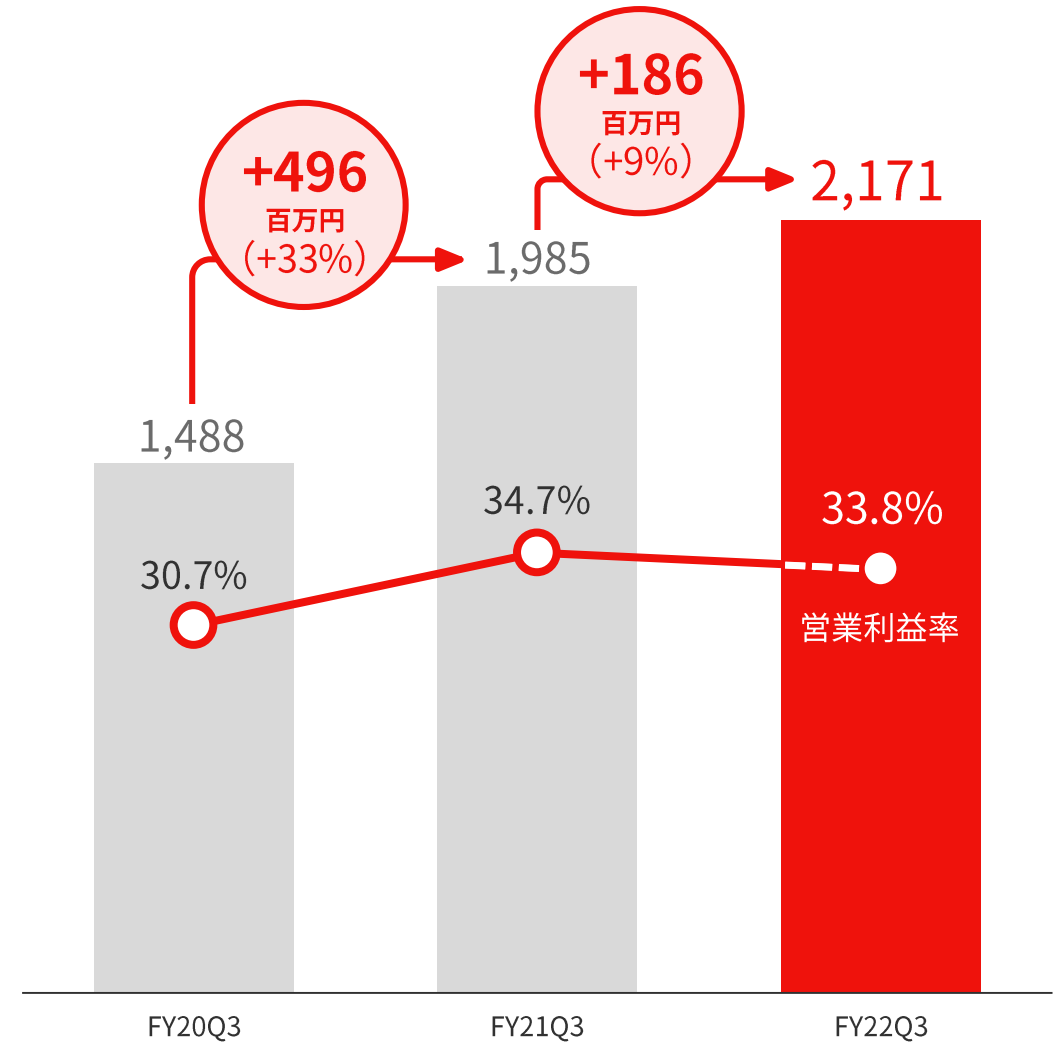
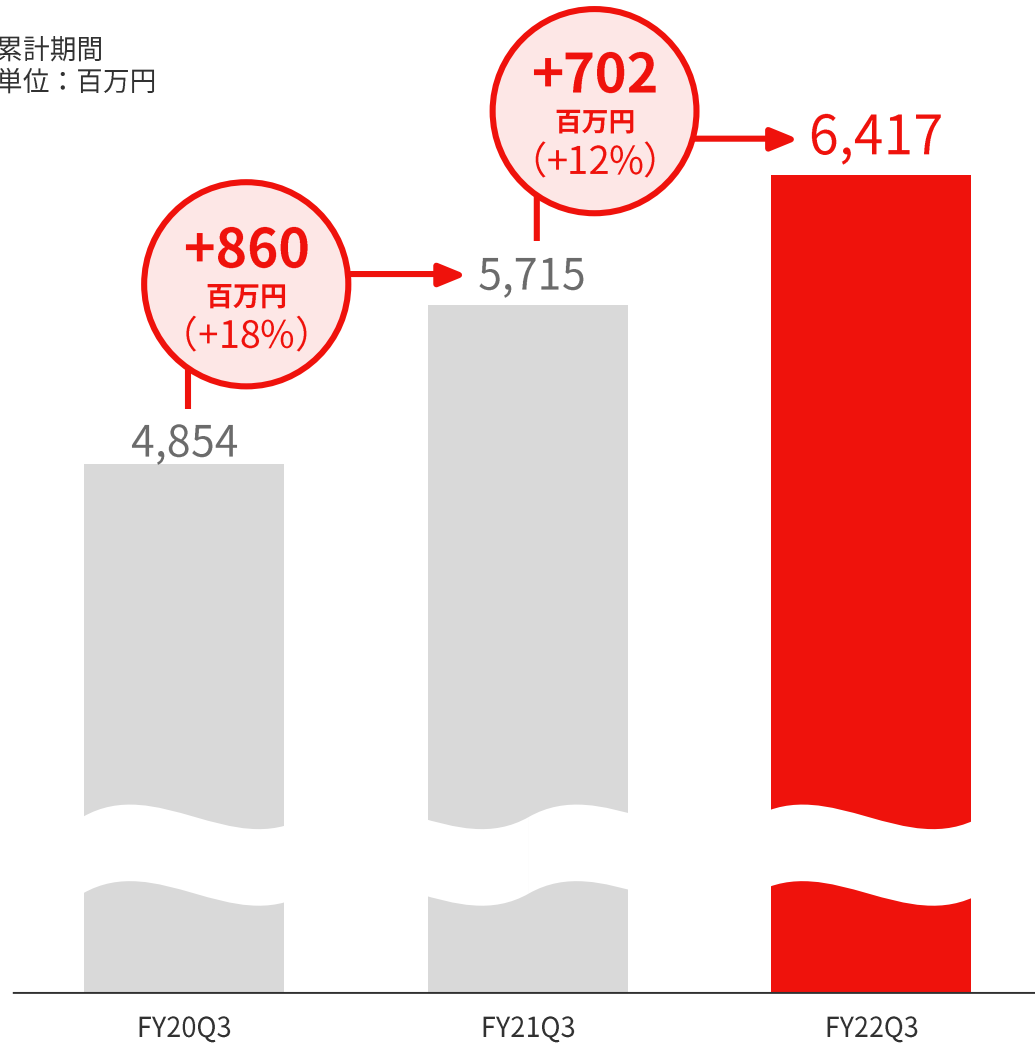
営業利益  
2,171百万円  
(9%増)



売上収益

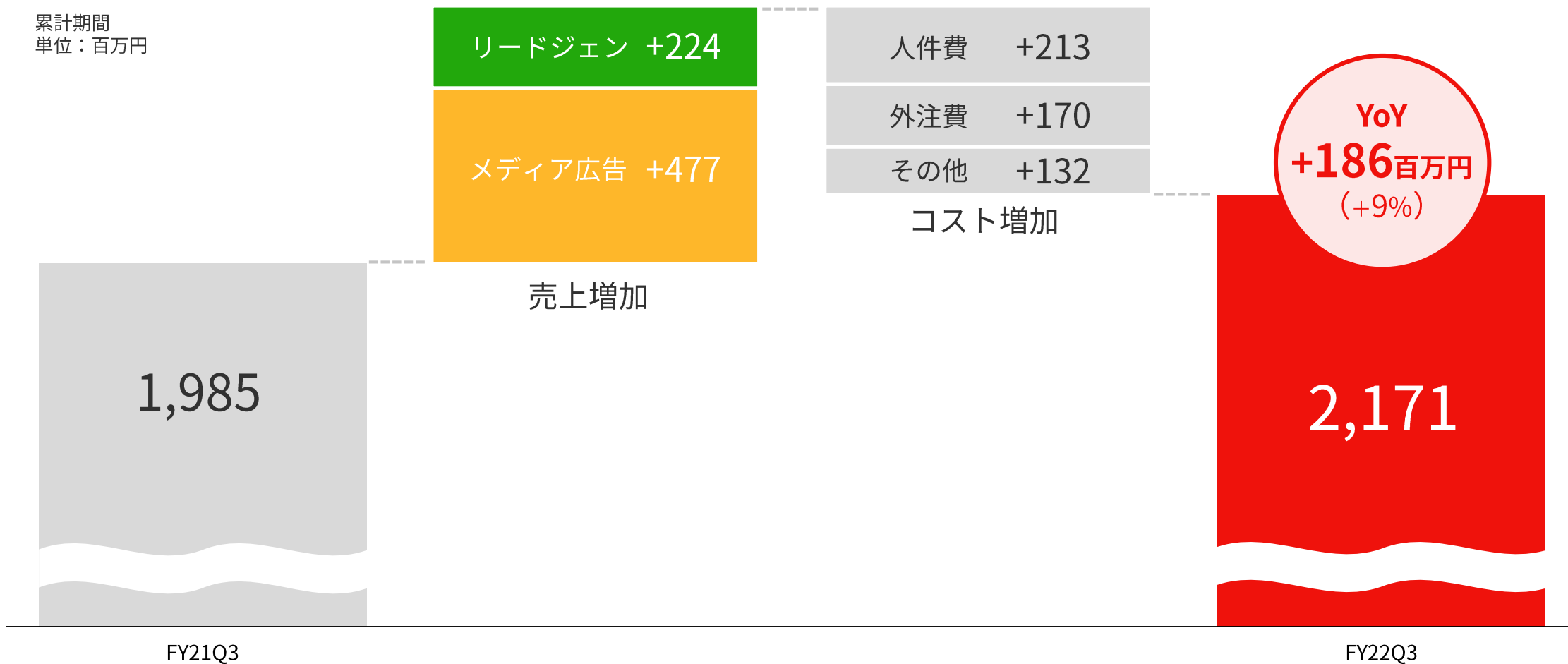
営業利益

累計期間  
単位：百万円



# 増収により増益。成長領域でのコンテンツ投資を強化

累計期間  
単位：百万円



累計期間 単位：百万円	FY21Q3		FY22Q3		増加額	増減率
	金額	売上比	金額	売上比		
売上収益	5,715	100.0%	6,417	100.0%	+702	+12.3%
総コスト	3,729	65.3%	4,245	66.2%	+515	+13.8%
(うち人件費)	2,035	35.6%	2,248	35.0%	+213	+10.5%
EBITDA	2,193	38.4%	2,362	36.8%	+168	+7.7%
営業利益	1,985	34.7%	2,171	33.8%	+186	+9.4%
税引前利益	1,976	34.6%	2,163	33.7%	+186	+9.5%
四半期利益	1,343	23.5%	1,467	22.9%	+123	+9.2%
親会社の所有者 に帰属する四半期利益	1,343	23.5%	1,467	22.9%	+123	+9.2%

※ EBITDA: 営業利益 + 減価償却費 + 無形資産の償却費 + 減損損失 + 株式報酬費用 - その他の一時収益 + その他の一時費用  
2022年3月期Q4決算開示より株式報酬費用についても加算し、前期分も同様の算出をしております。



累計期間 単位：百万円	FY21Q3	FY22Q3	差異
営業活動による キャッシュ・フロー	1,242	1,040	▲202
投資活動による キャッシュ・フロー	▲40	▲32	+7
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1,163	▲631	+531
現金及び現金同等物の増減額	39	375	+336
現金及び現金同等物の期首残高	5,877	6,815	+938
現金及び現金同等物の期末残高	5,916	7,191	+1,274

### 営業CF 主な内訳

税引前利益	+2,163
営業債権及びその他の債権の減少額	+73
営業債務及びその他の債務の減少額	▲109
法人所得税の支払額	▲1,057

### 投資CF 主な内訳

有形固定資産及び無形資産の 取得による支出	▲32
--------------------------	-----

### 財務CF 主な内訳

配当金の支払	▲514
リース負債の支払額	▲132



単位：百万円		22年3月末	22年12月末	差異
資産の部	流動資産	8,728	9,062	+334
	非流動資産	1,320	1,166	▲154
	資産合計	10,048	10,228	+180
負債の部	流動負債	2,051	1,282	▲768
	非流動負債	64	50	▲14
	負債合計	2,115	1,333	▲782
資本の部	資本金/資本剰余金	3,933	3,943	+9
	利益剰余金	5,143	6,096	+953
	自己株式	▲1,144	▲1,144	-
	他包括利益累計額	-	-	-
	親会社の所有者に 帰属する持分	7,932	8,895	+962
	資本合計	7,932	8,895	+962
1株当たり 親会社の所有者に帰属する持分	401.34円	449.46円	+48.11円	
親会社所有者帰属持分比率	78.9%	87.0%	+8.0pt	

### 資産合計

現金及び現金同等物	+375
営業債権及びその他の債権	▲73
使用権資産	▲131

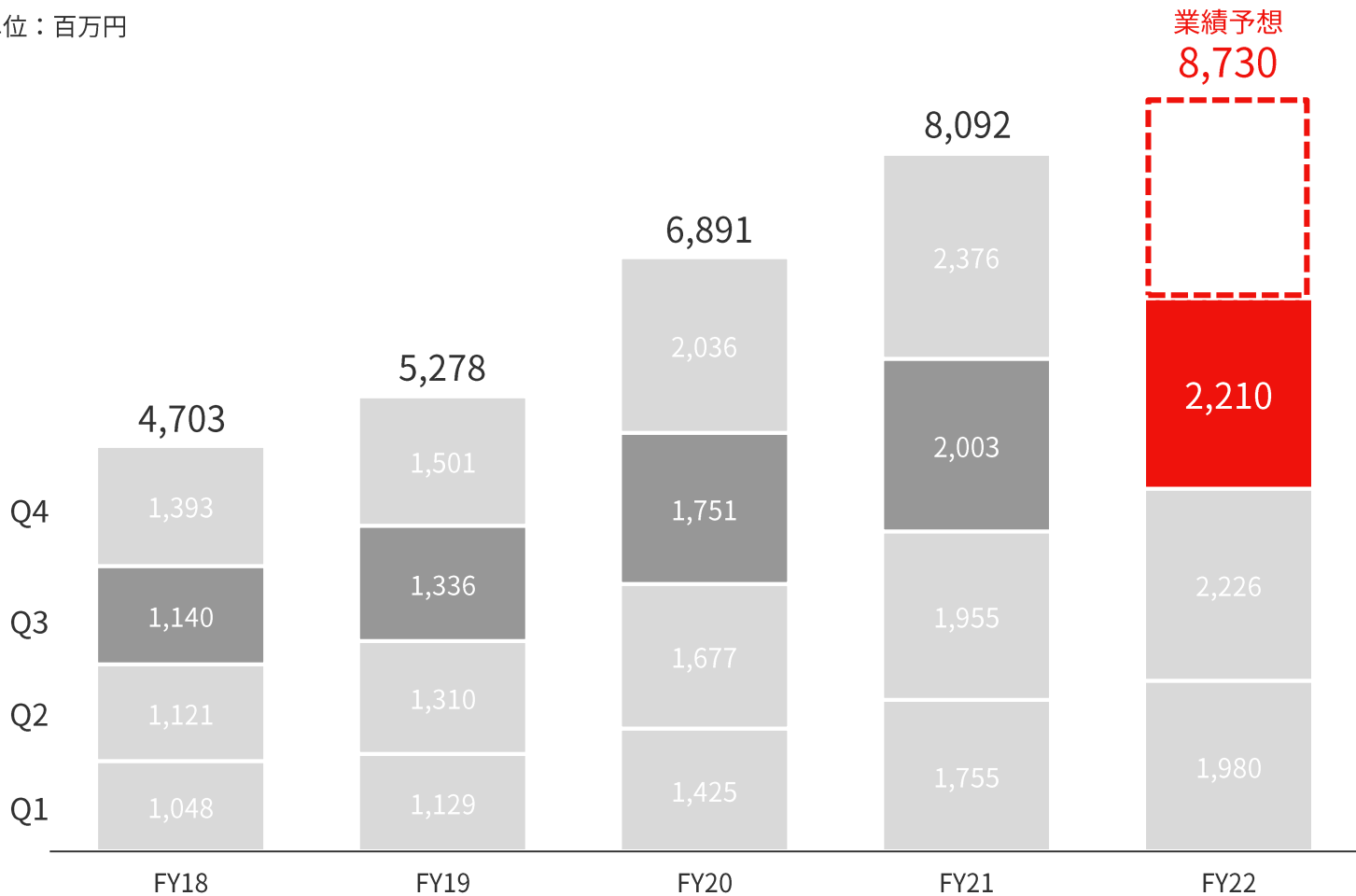
### 負債合計

営業債務及びその他の債務	▲80
リース負債	▲132
未払法人所得税	▲359
契約負債	▲80
その他の流動負債	▲126

### 資本合計

利益剰余金	+953
うち、四半期利益	(+1,467)
うち、剰余金の配当	(▲514)

単位：百万円

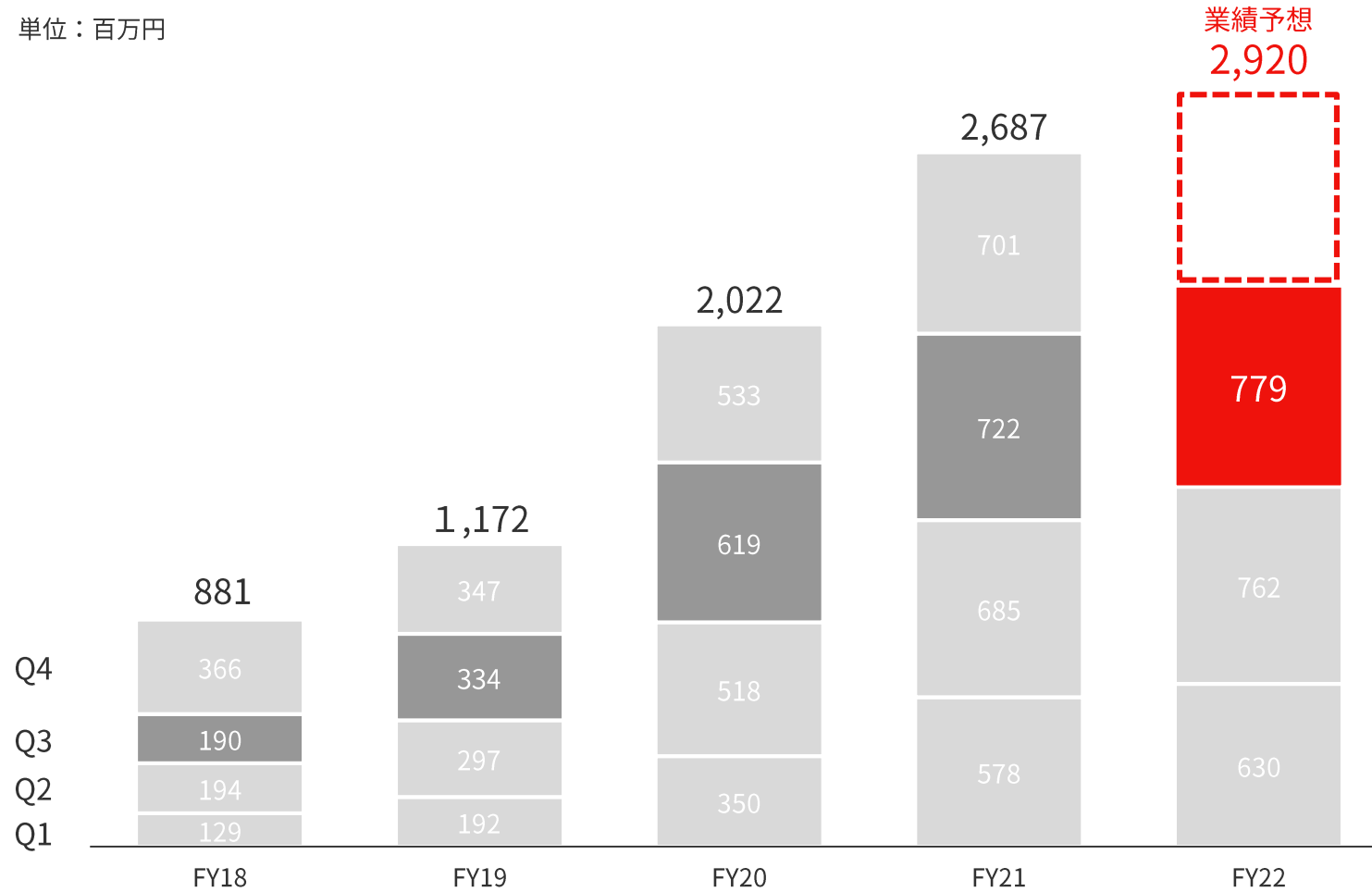


Q3 過去最高

Q3会計 **2,210**百万円

前期比 **+206**百万円  
(+10%)

単位：百万円



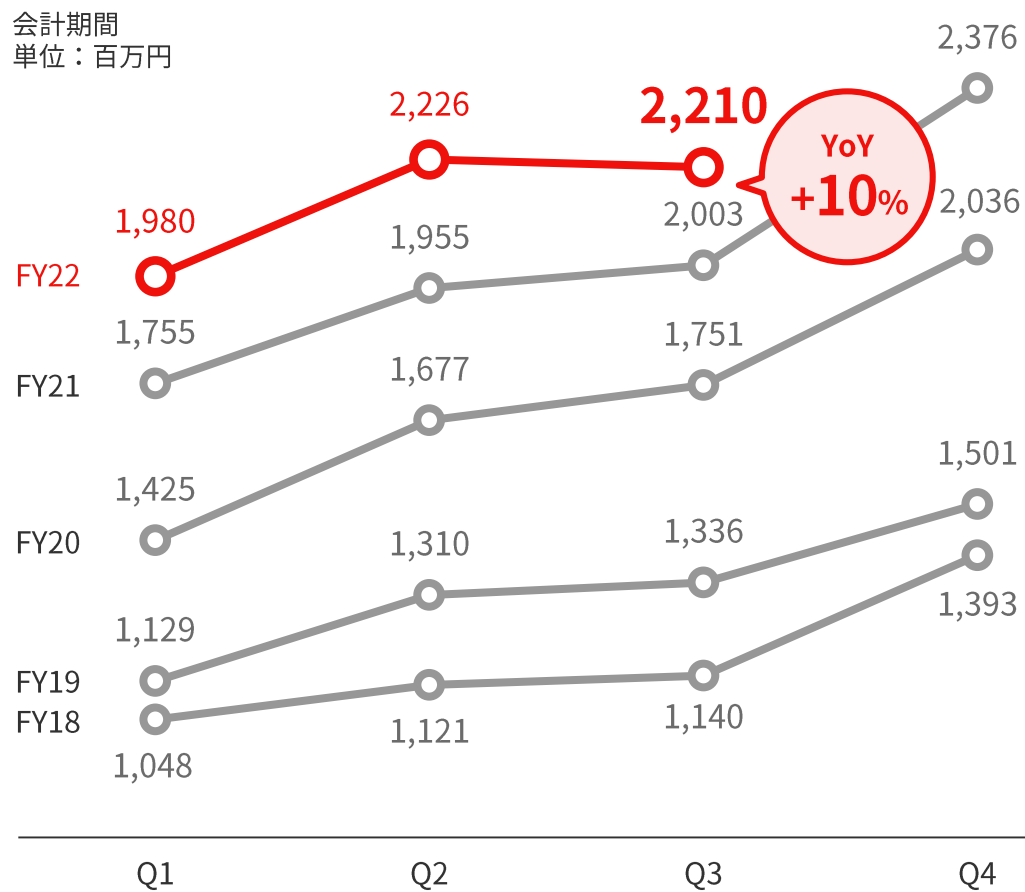
四半期過去最高

Q3会計 **779**百万円

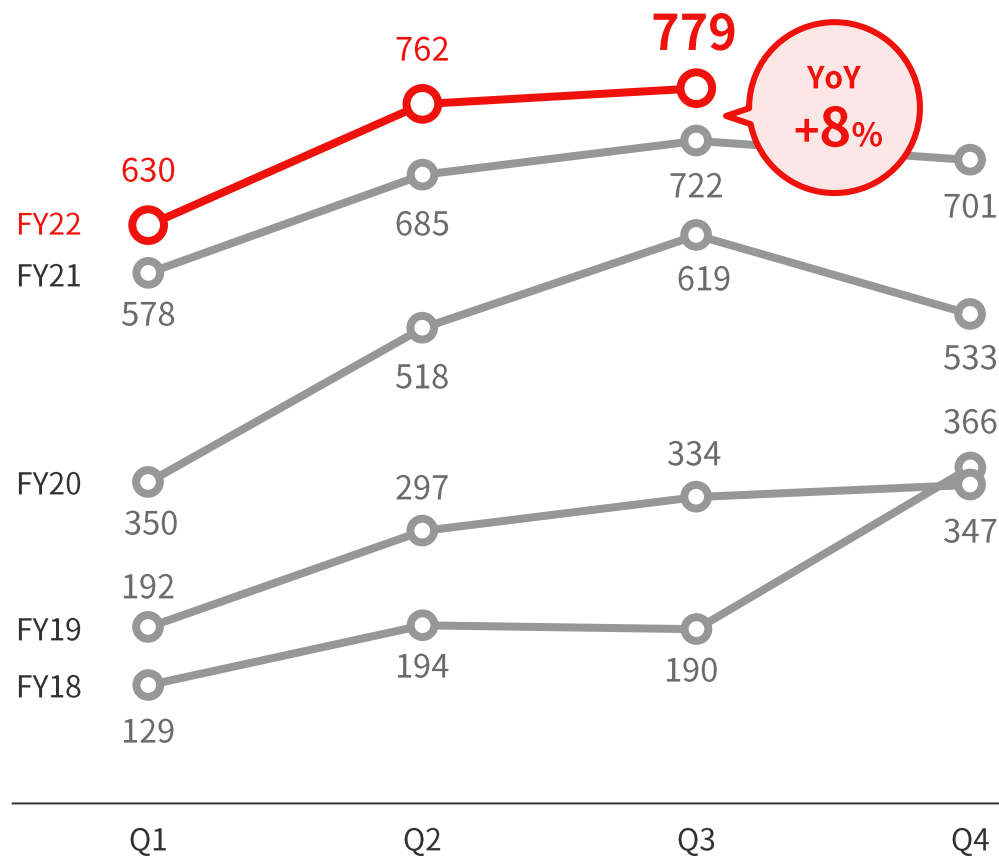
前期比 **+57**百万円  
(+8%)

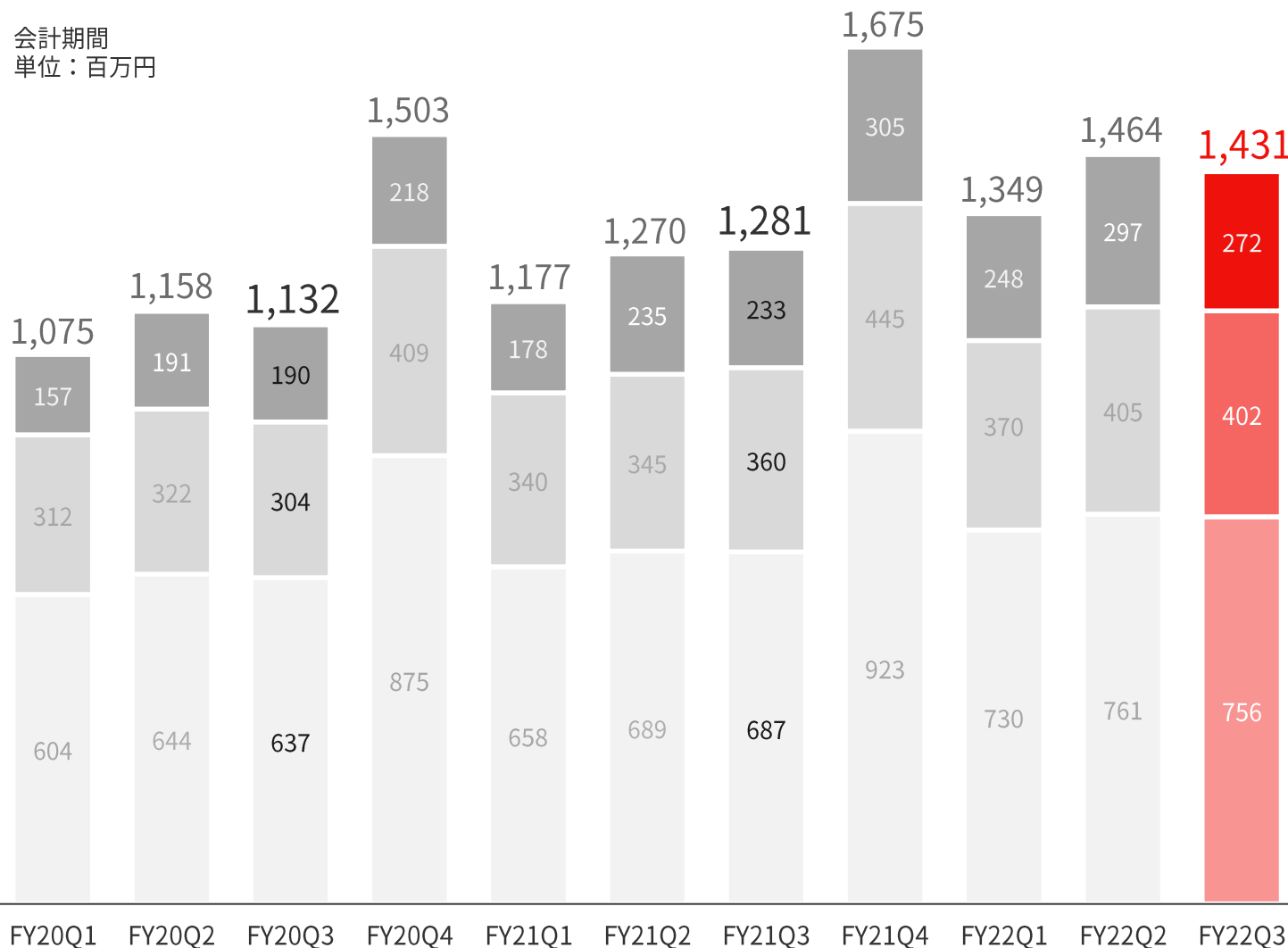
# Q3営業利益は四半期過去最高

売上収益



営業利益



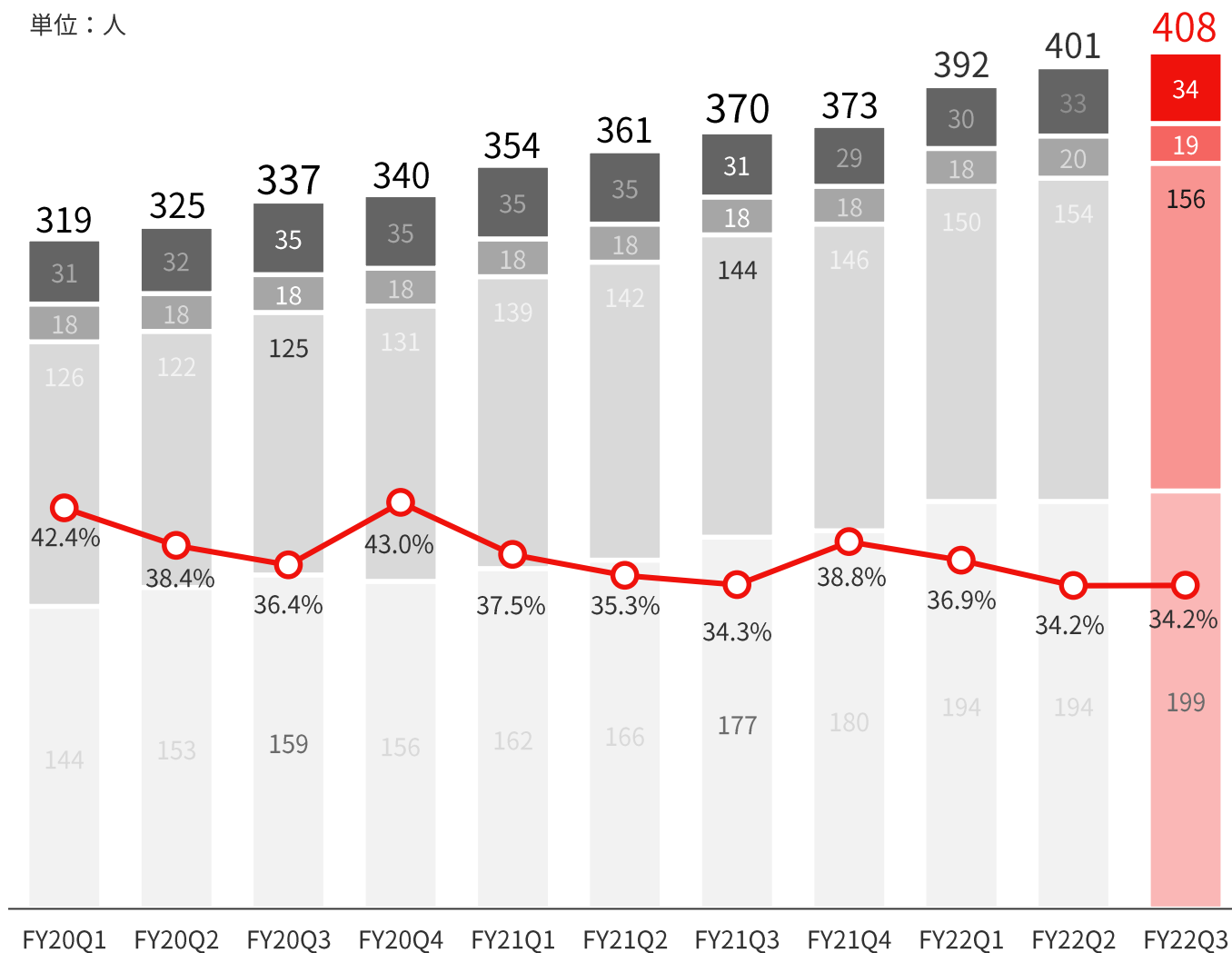


Q3会計	前期比	構成比
合計	+11.7%	100%
■ 外注費	+16.6%	19.0%
■ その他	+11.4%	28.1%
■ 人件費	+10.2%	52.9%

主な前期比増減要素

- 人件費 +69
  - ・ 成長領域での人員増加
- 外注費 +38
  - ・ コンテンツへの投資拡大
  - ・ デジタルイベント拡大に連動  
外部広告出稿を強化
- その他 +41
  - ・ 業務環境、システム
  - ・ オフィス縮小実施決定に伴う加速償却等

単位：人



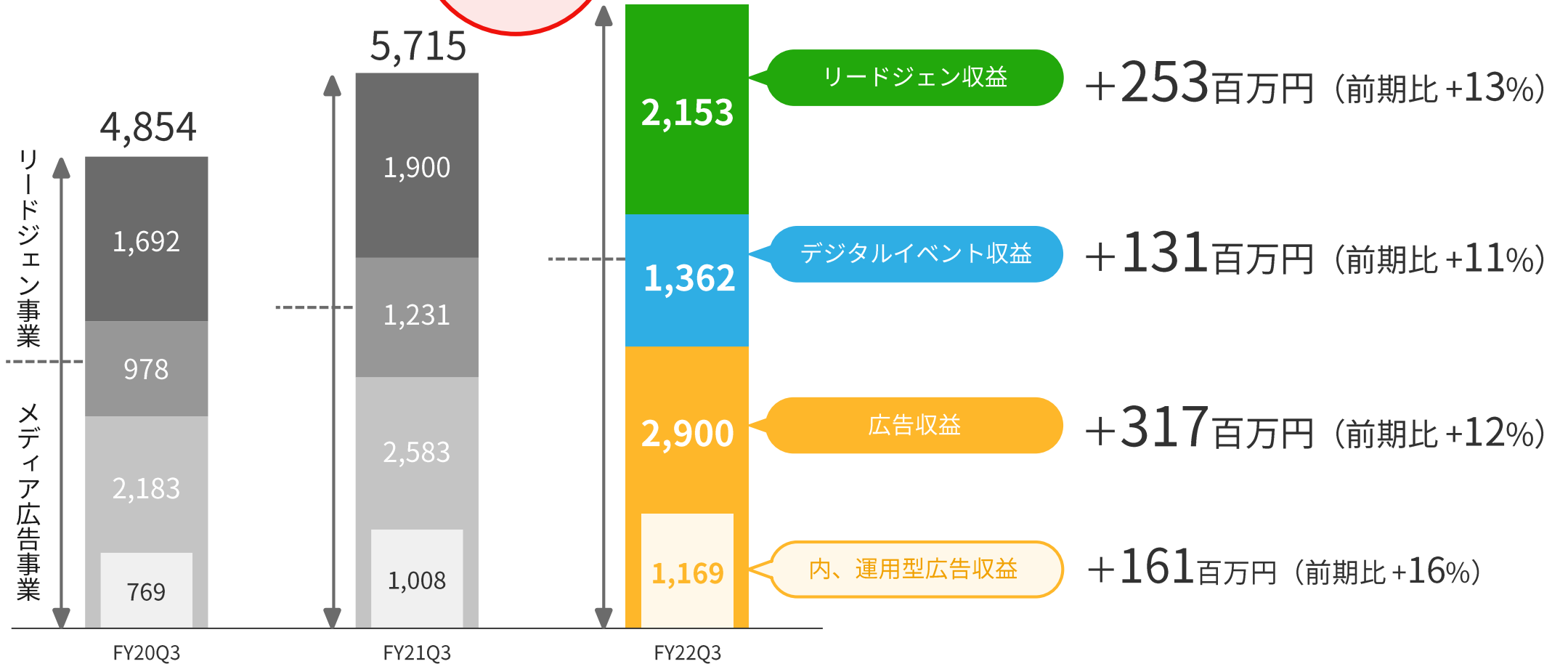
	Q3会計	前年同期比	構成比
合計		+38人	100%
■ 管理系・その他		+3人	8.3%
■ 技術系		+1人	4.7%
■ 営業・企画系		+12人	38.2%
■ 編集系		+22人	48.8%

\*契約、派遣、アルバイトを含む

$$\text{売上収益人件費率} = \frac{\text{【販管費】人件費} + \text{【原価】労務費}}{\text{売上収益}} \times 100$$

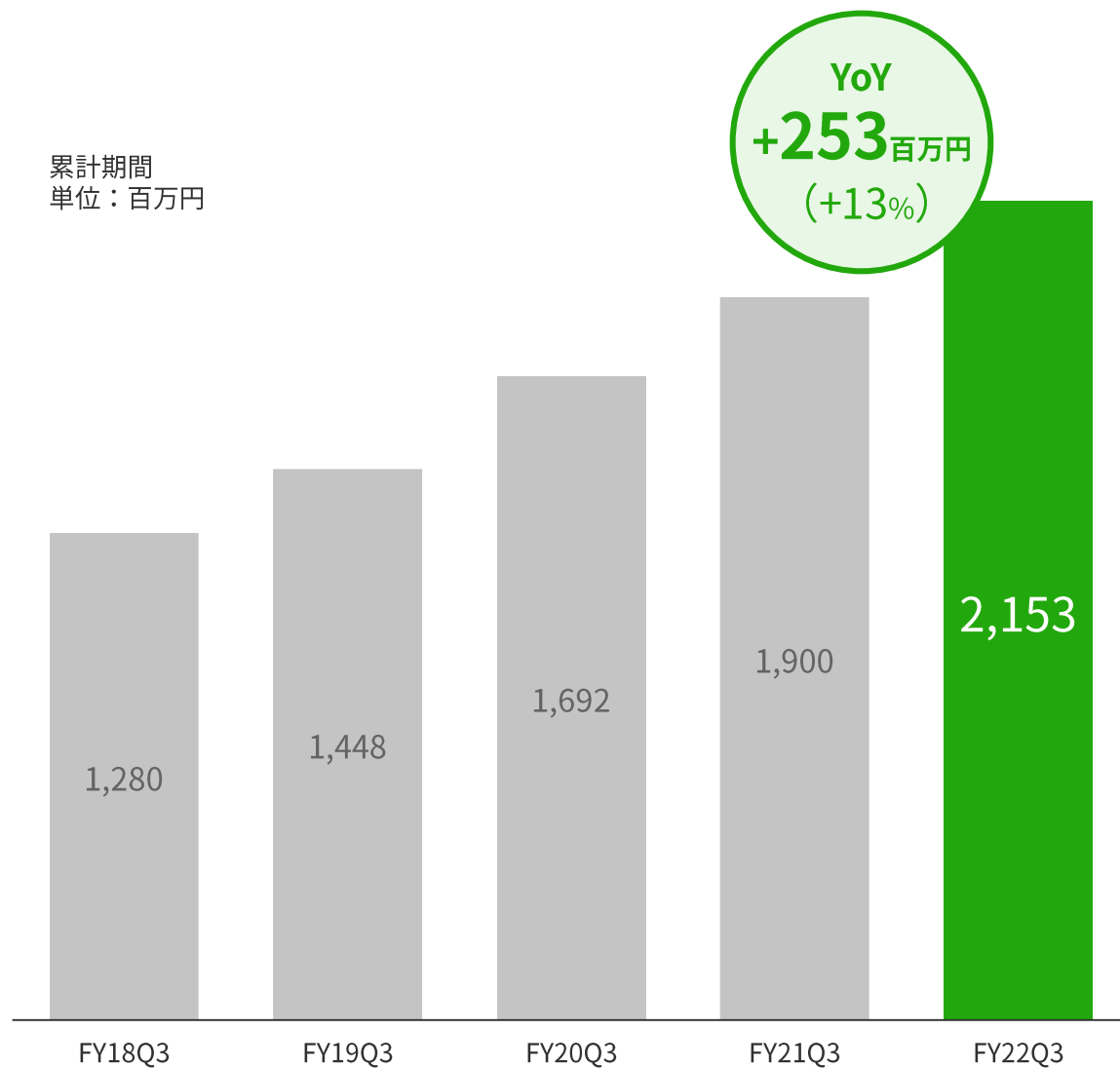
累計期間  
単位：百万円

YoY  
**+702百万円**  
(+12%)



※四半期推移データ：付録資料編参照

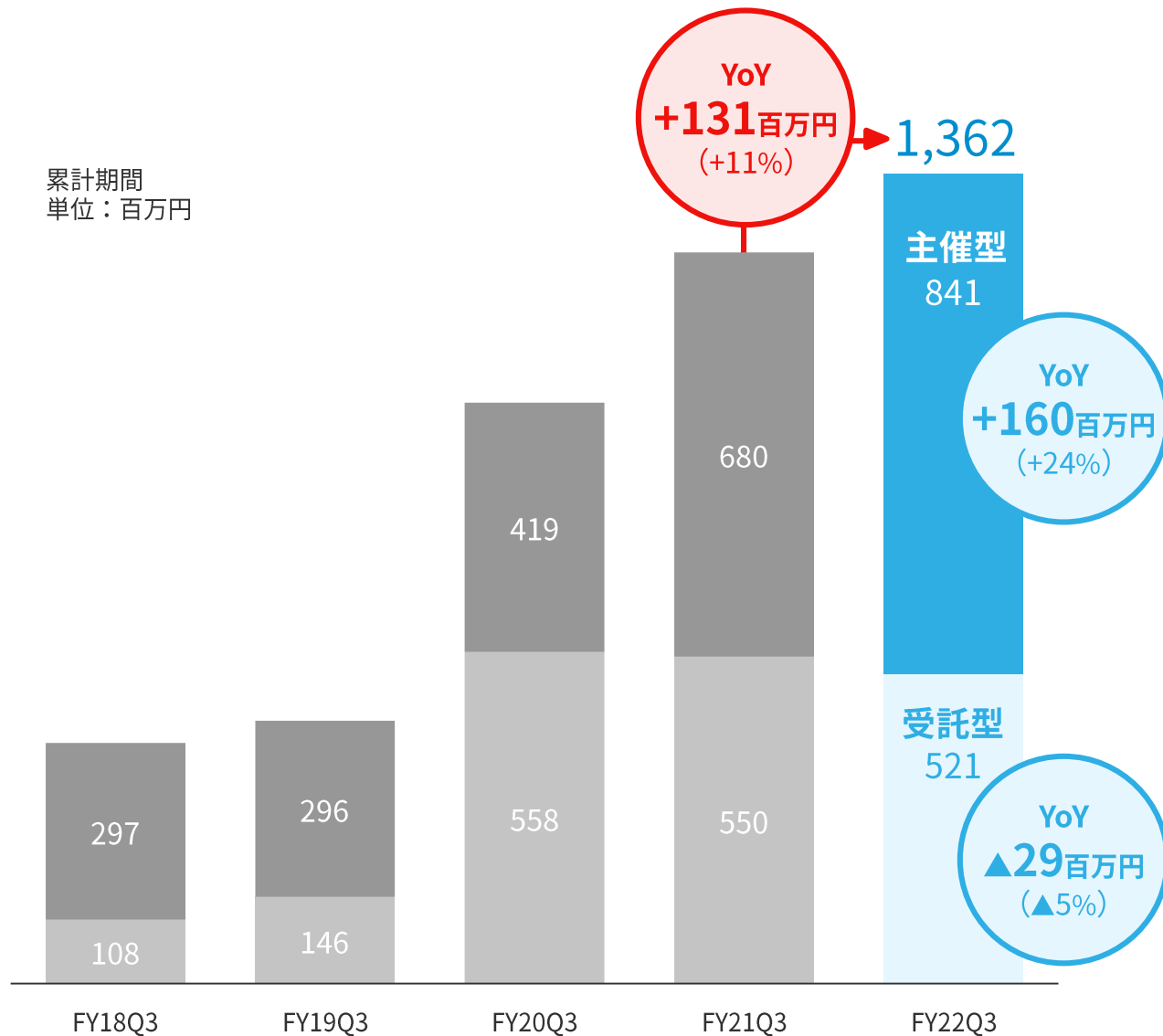




ニーズ拡大継続

コンテンツ強化奏功

累計期間  
単位：百万円



## 主催型中心の成長

ITmedia Security Week 2022 winter

ITmedia Cloud Native Week 2022 winter

ITmediaDX Summit vol.14 DIGITAL World 2022

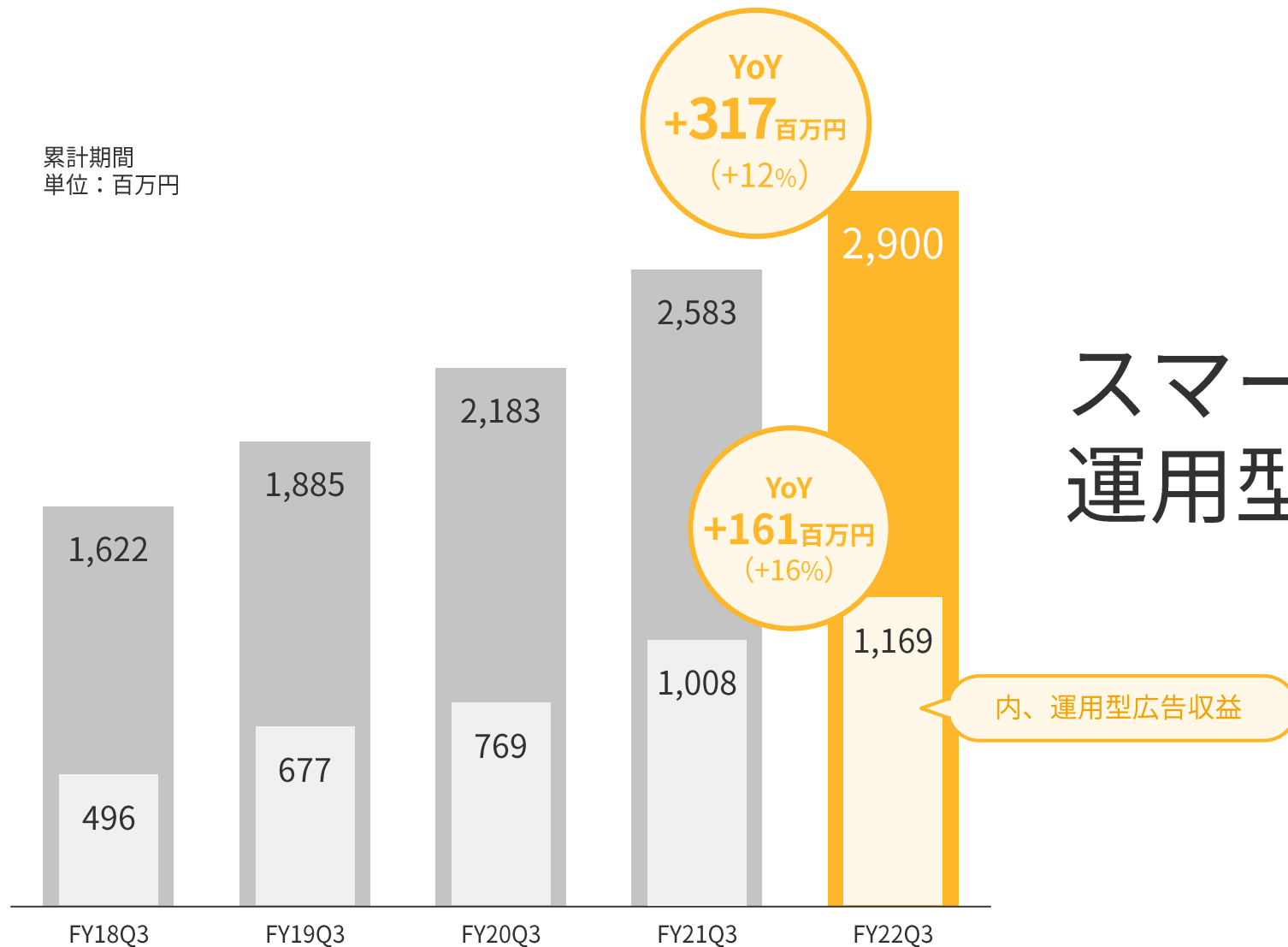
@IT NETWORK Live Week 2022 autumn

リテールDXカンファレンス 2022  
デジタル変革の今を知る

Digital Business Days 2022 autumn  
—Webinar—

INDUSTRY TECHNOLOGY FAIR  
インダストリーテクノロジーフェア 2022 冬 2022 WINTER

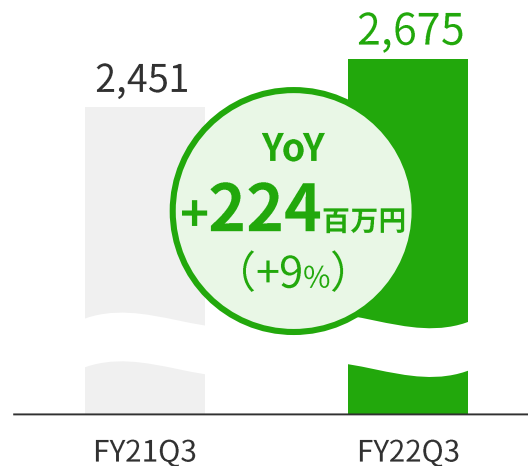
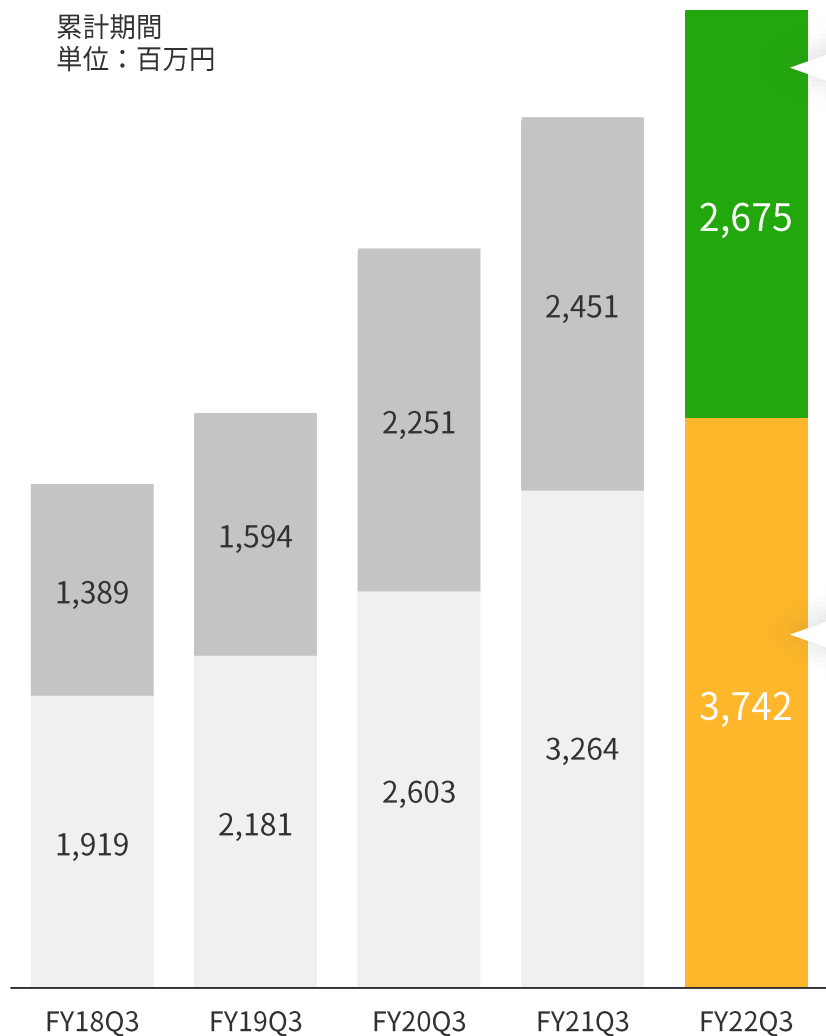
累計期間  
単位：百万円



# スマート&ソーシャル 運用型が成長けん引

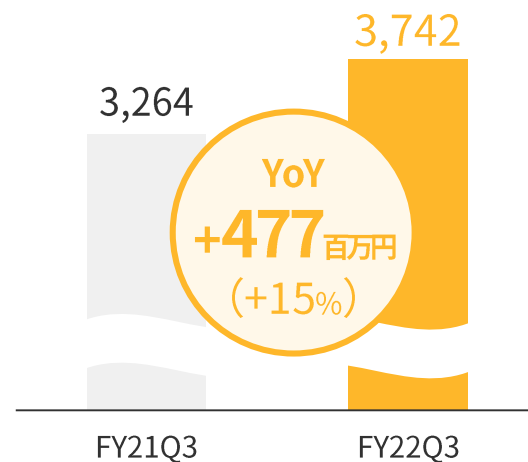
内、運用型広告収益

累計期間  
単位：百万円



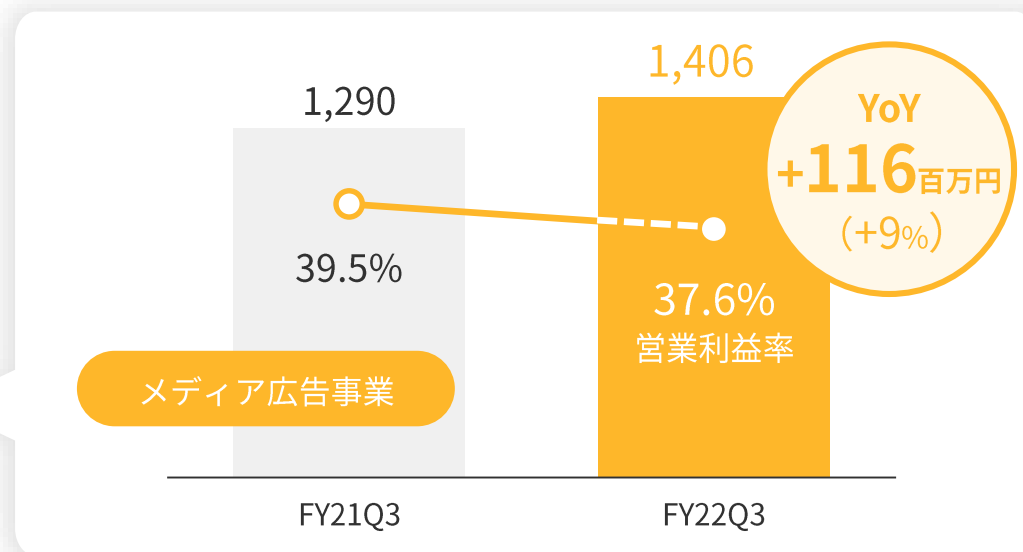
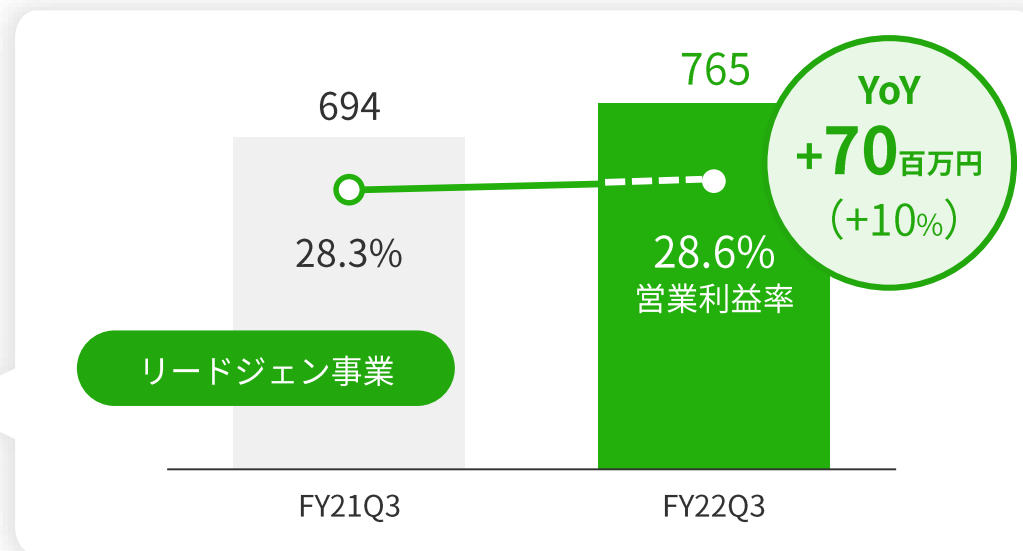
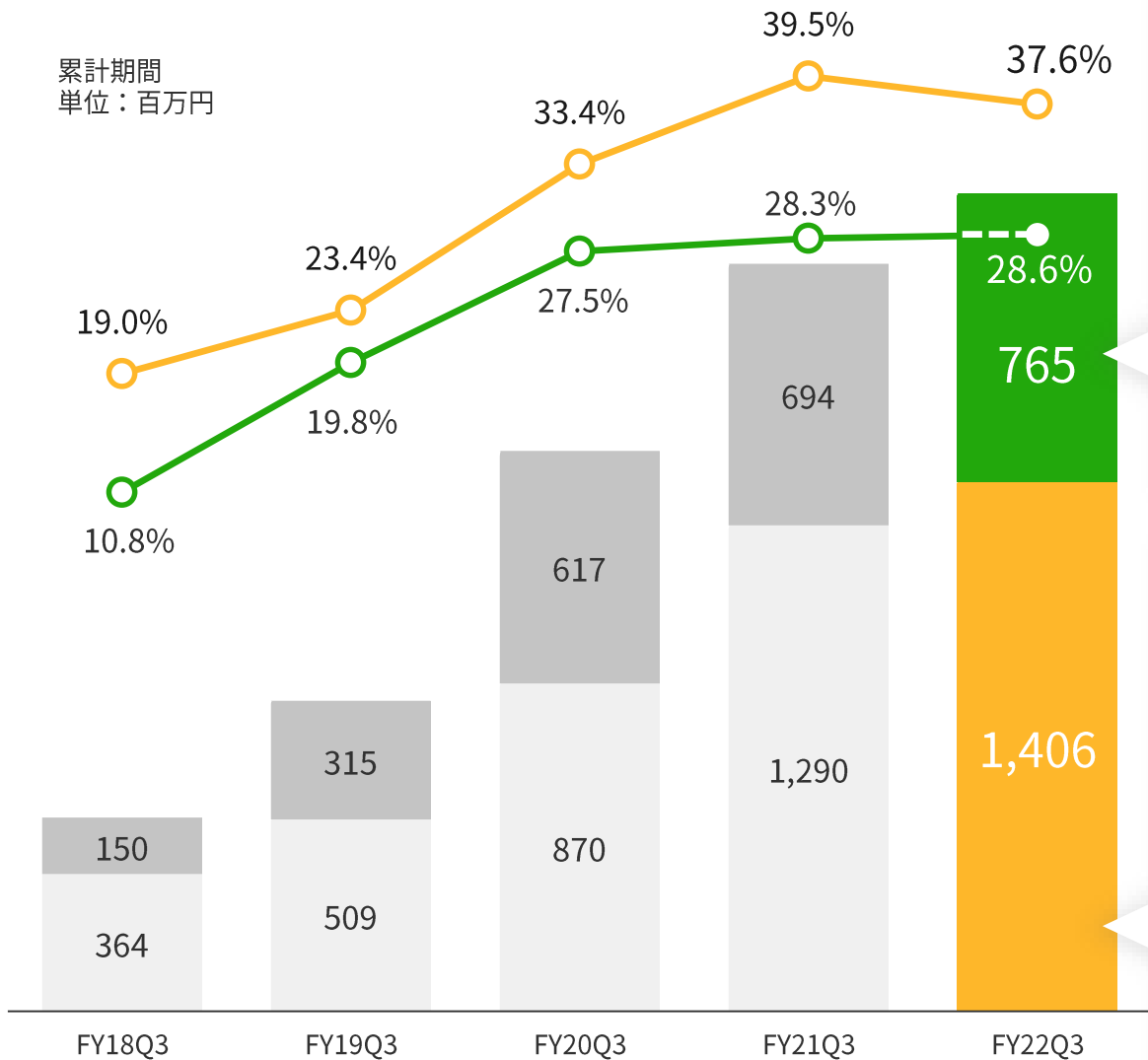
リードジェン事業

- マーケティングのデジタルシフト継続



メディア広告事業

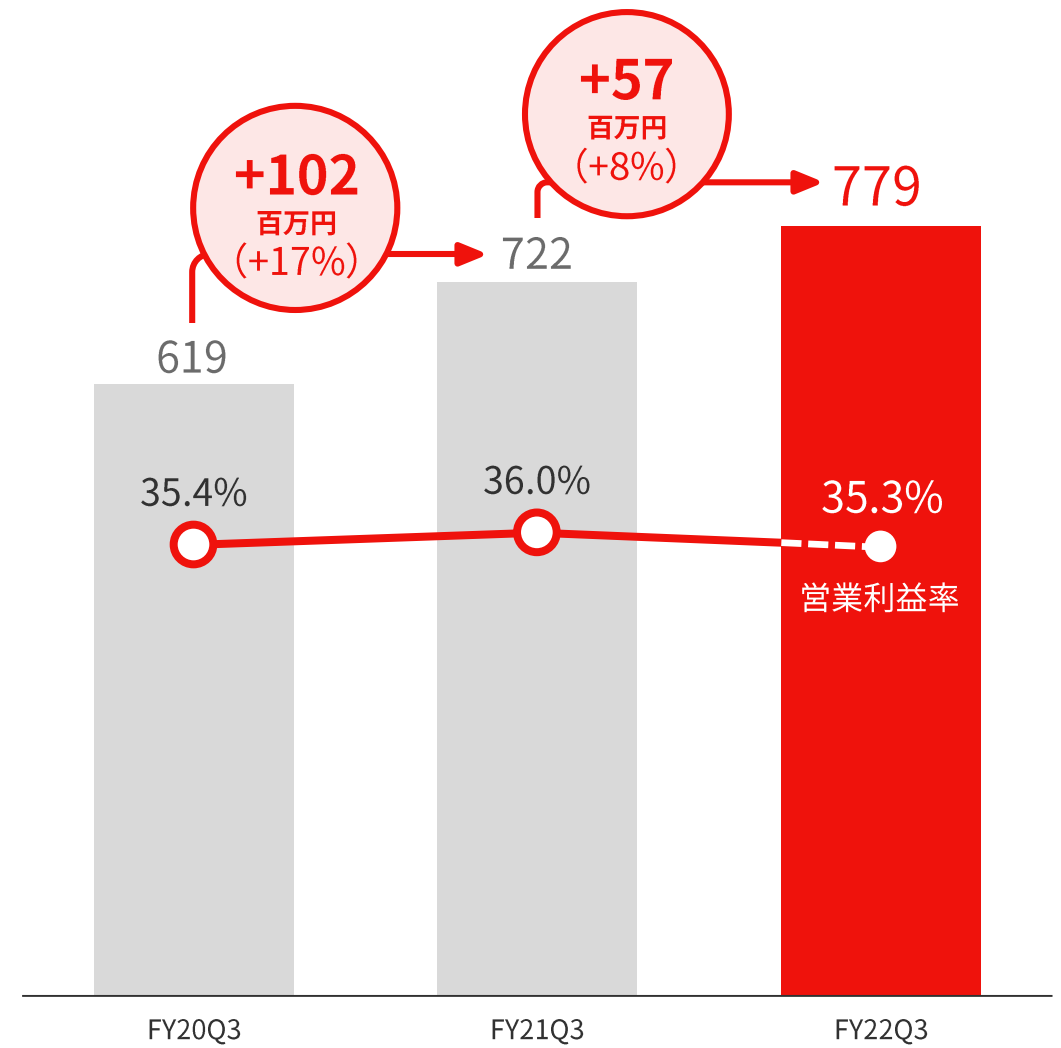
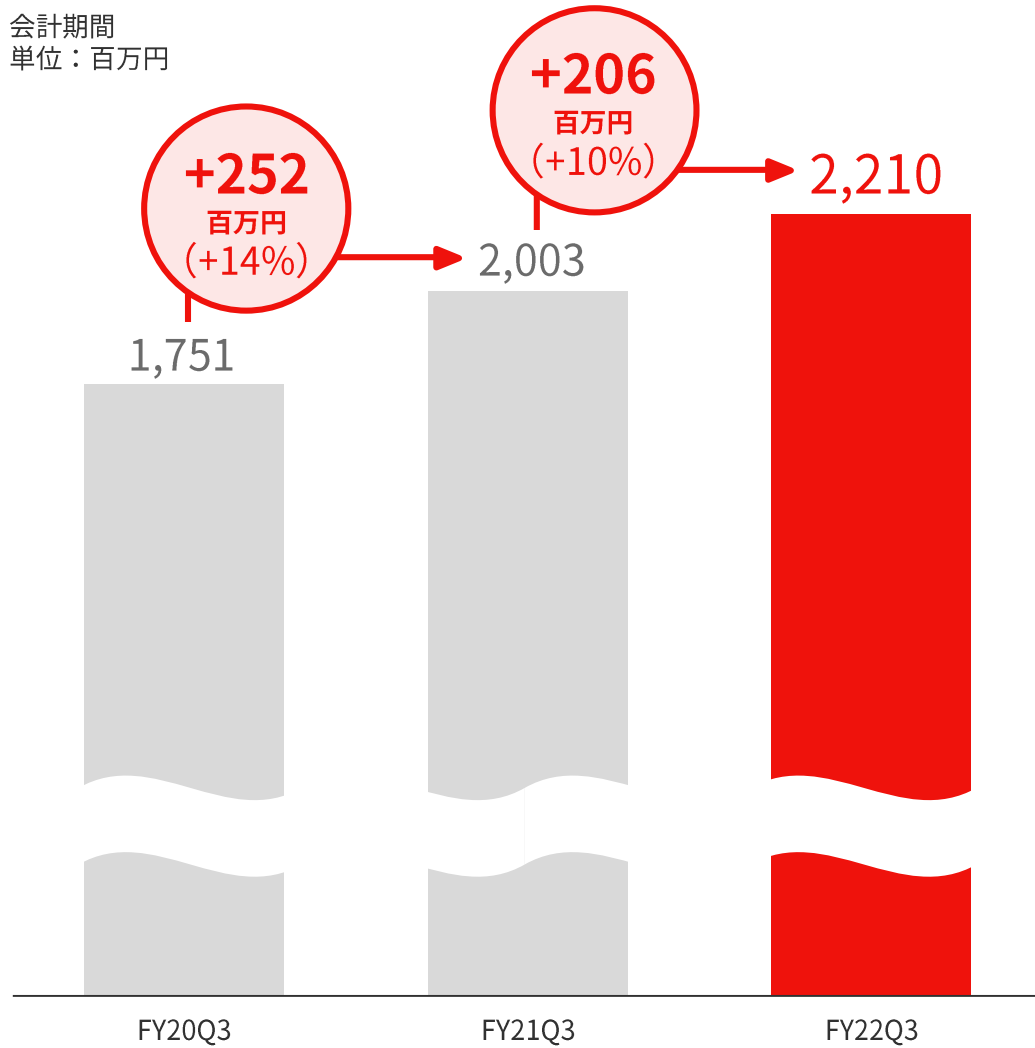
- DX加速背景に製造系、セキュリティ系顧客ニーズ拡大
- 主催型デジタルイベント好調
- 運用型広告収益拡大



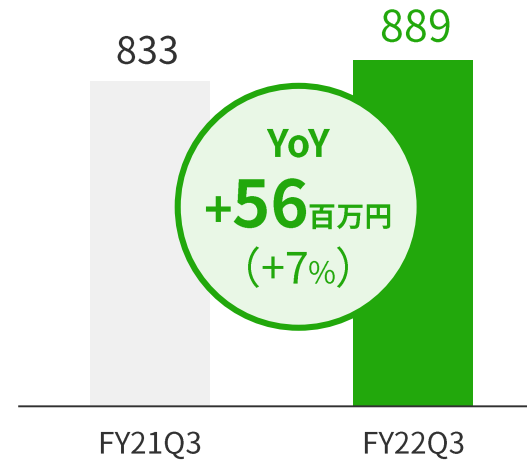
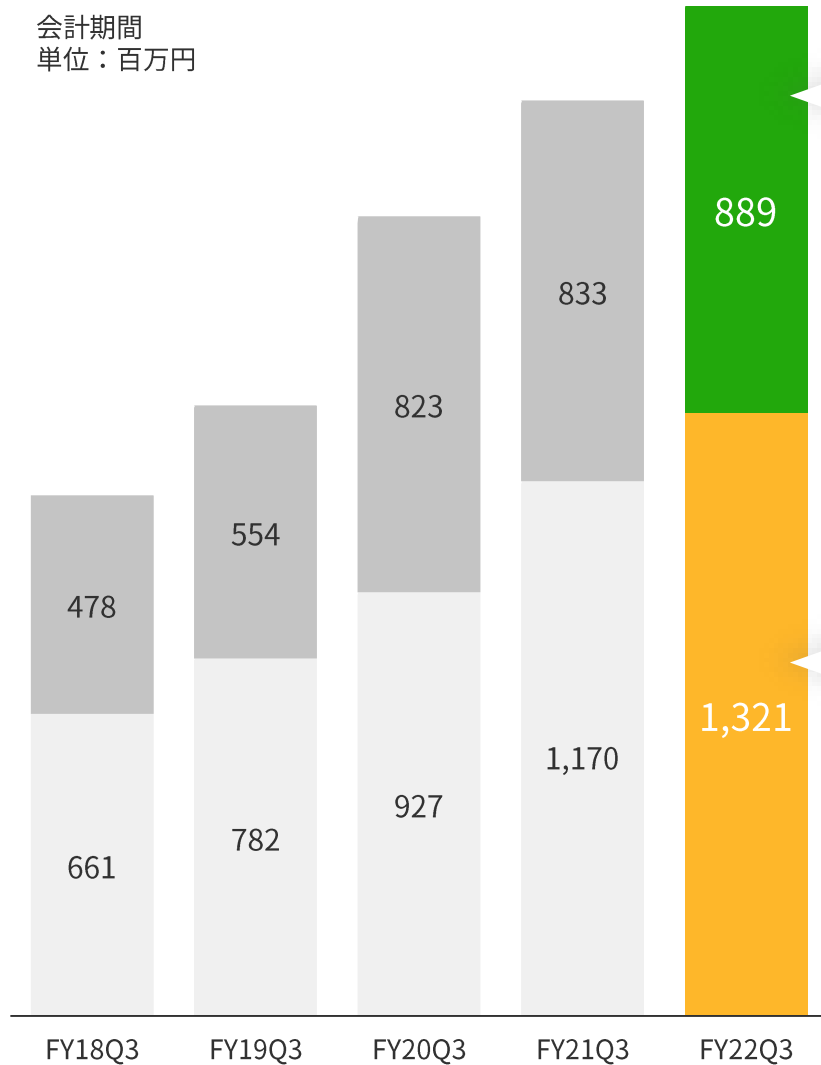
売上収益

営業利益

会計期間  
単位：百万円

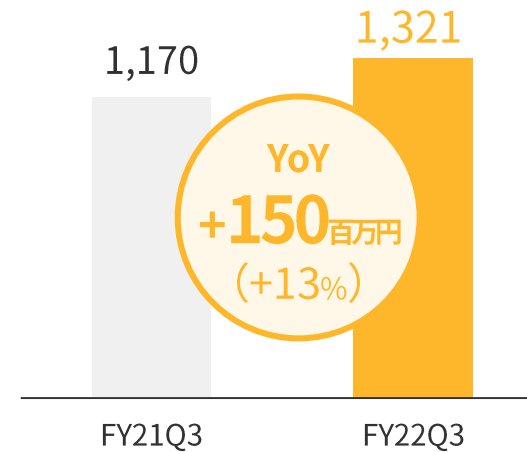


会計期間  
単位：百万円



リードジェン事業

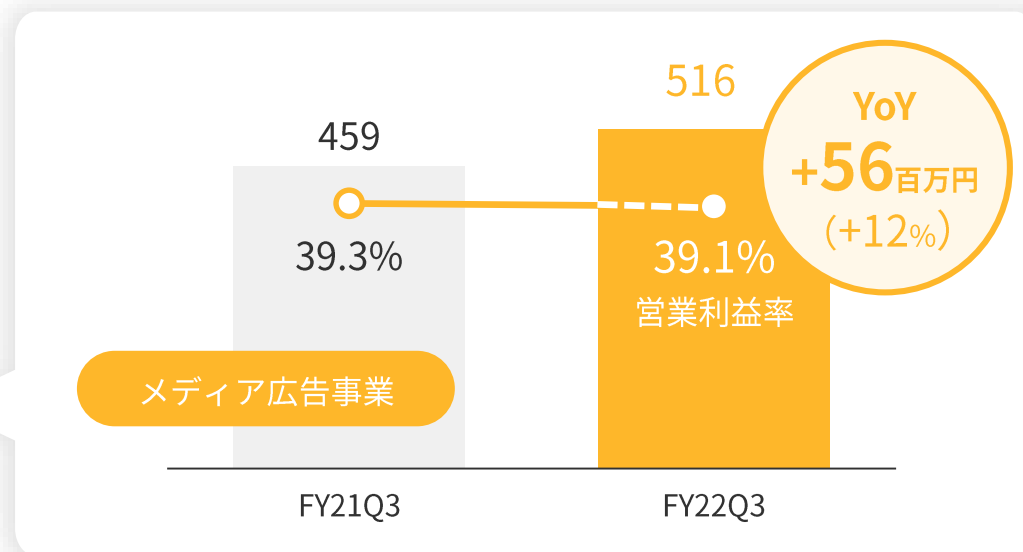
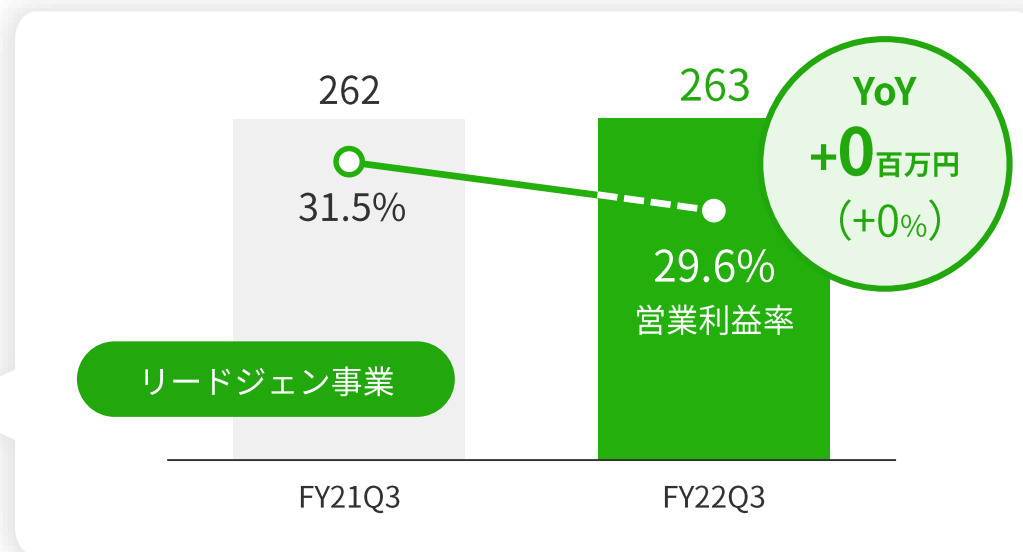
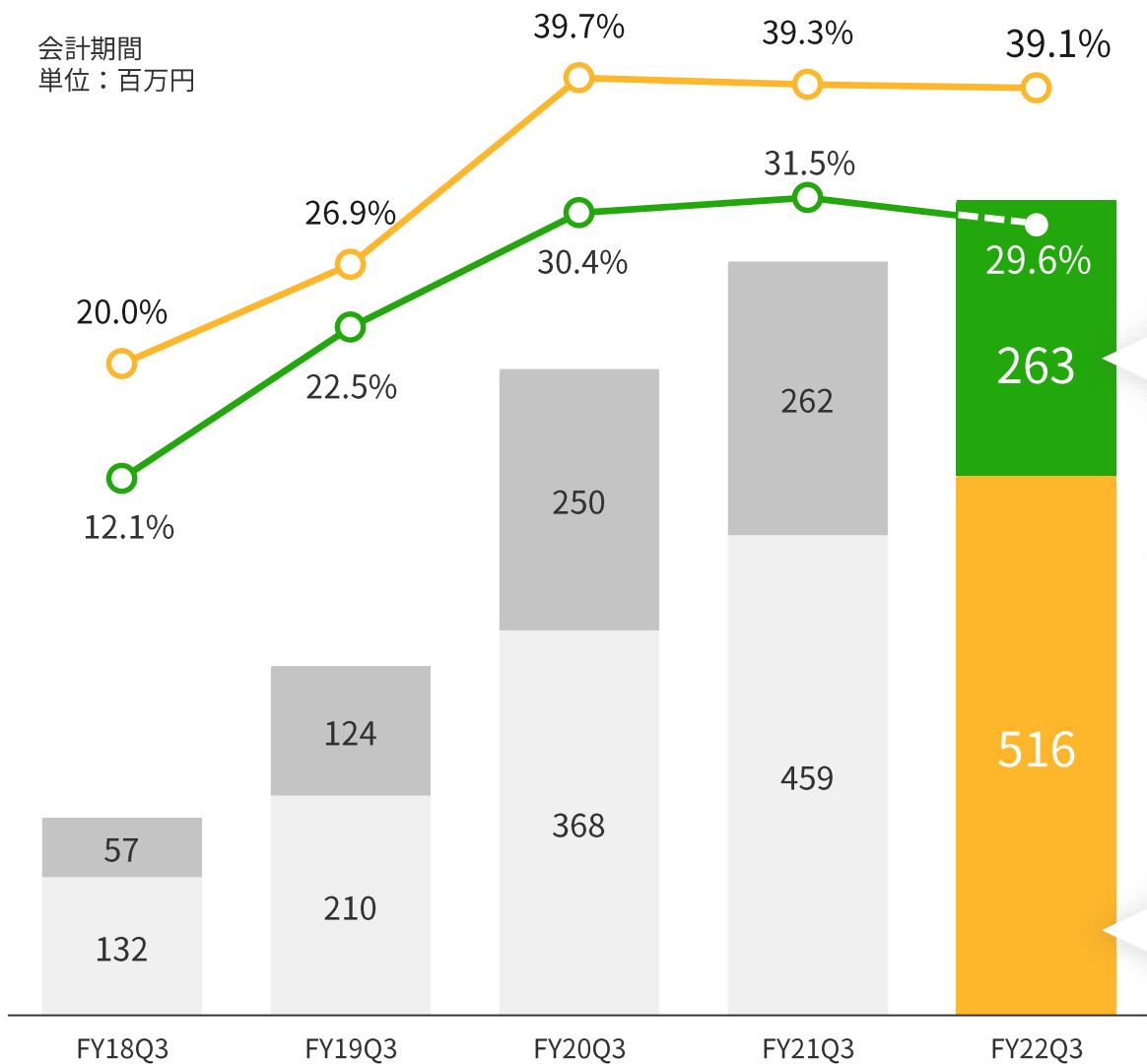
- 受託型デジタルイベント減収
- リードジェン収益堅調



メディア広告事業

- DX加速背景に製造系、セキュリティ系顧客ニーズ拡大
- 主催型デジタルイベント好調
- 運用型広告収益拡大

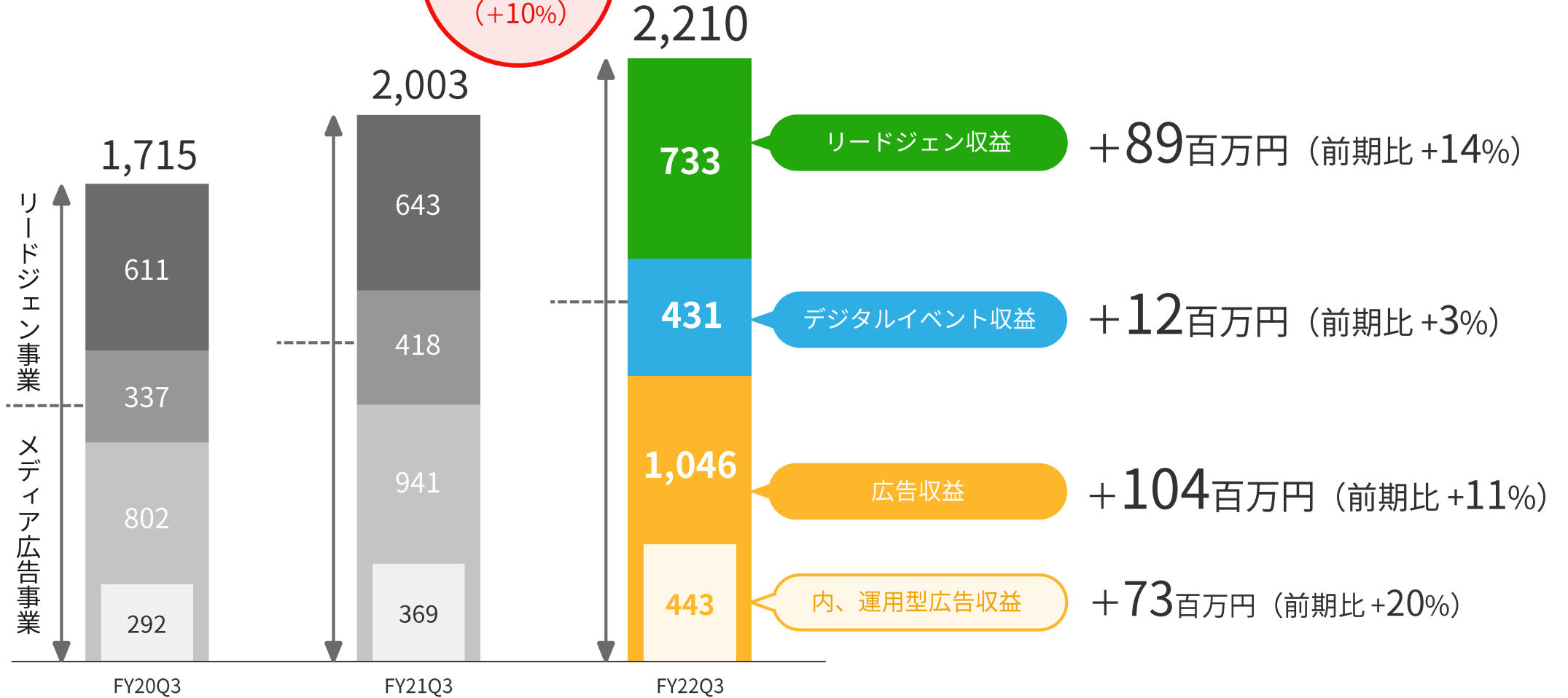




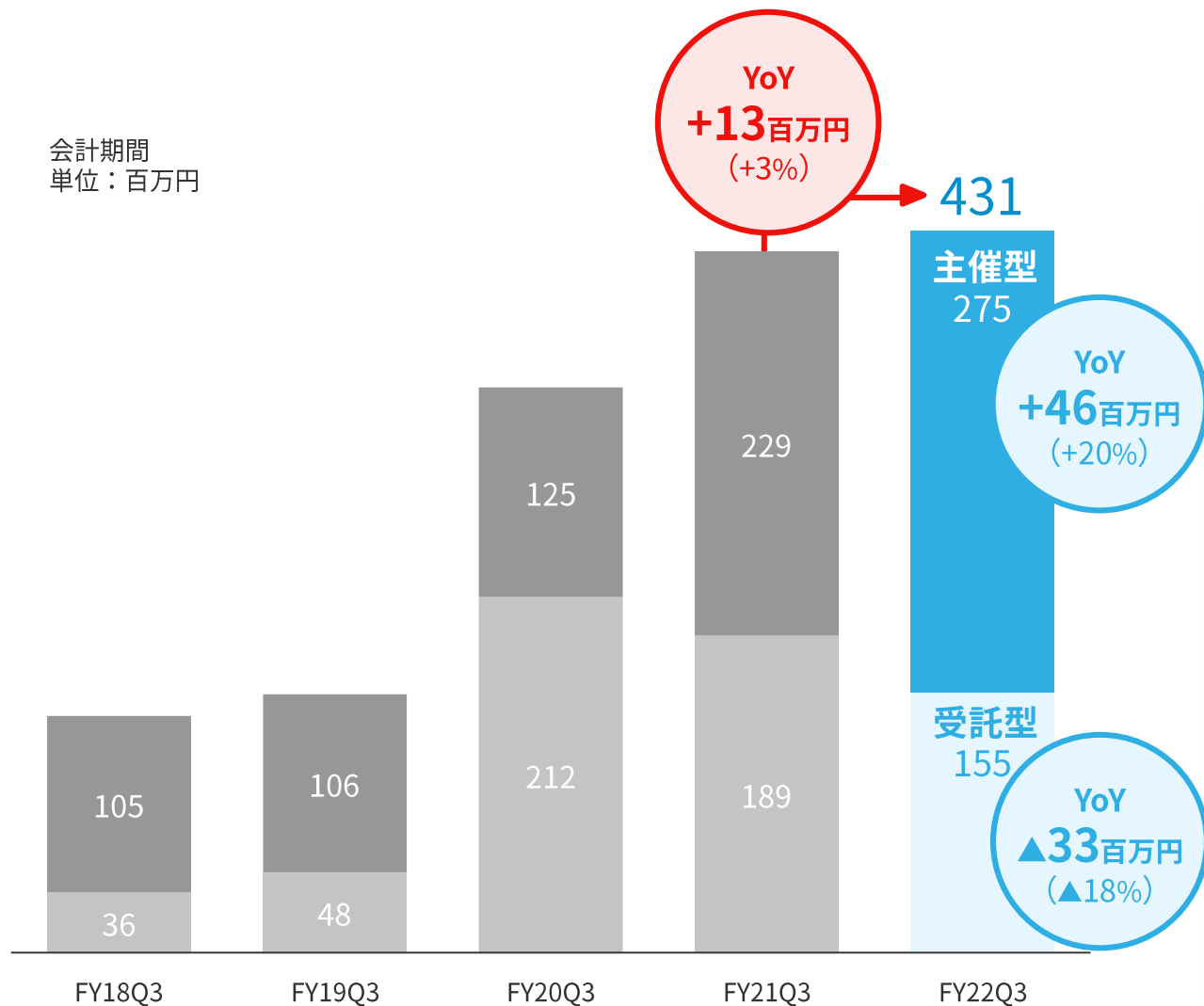
第3四半期会計期間 収益モデル別売上収益の状況

会計期間  
単位：百万円

YoY  
**+206百万円**  
(+10%)



会計期間  
単位：百万円



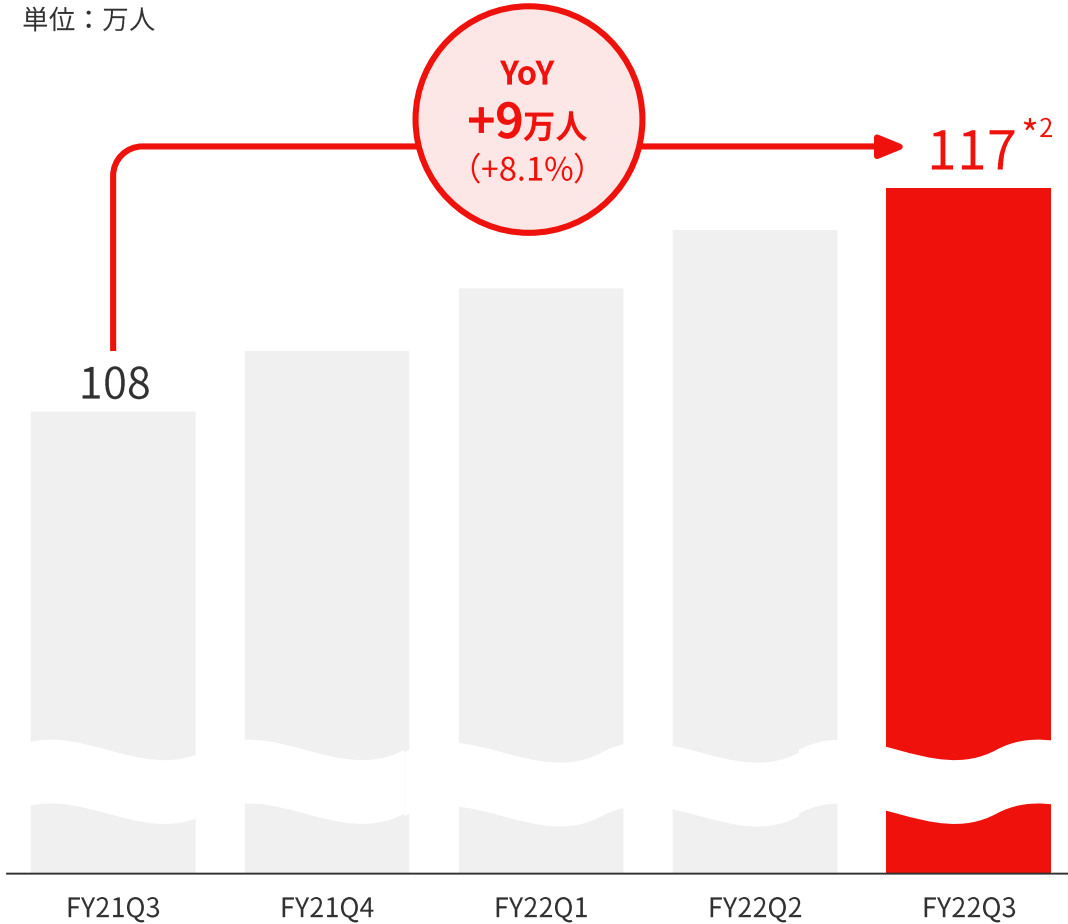
## 受託型減収も 主催型が成長継続



KPIの状況：会員数およびPV 直近5四半期の推移

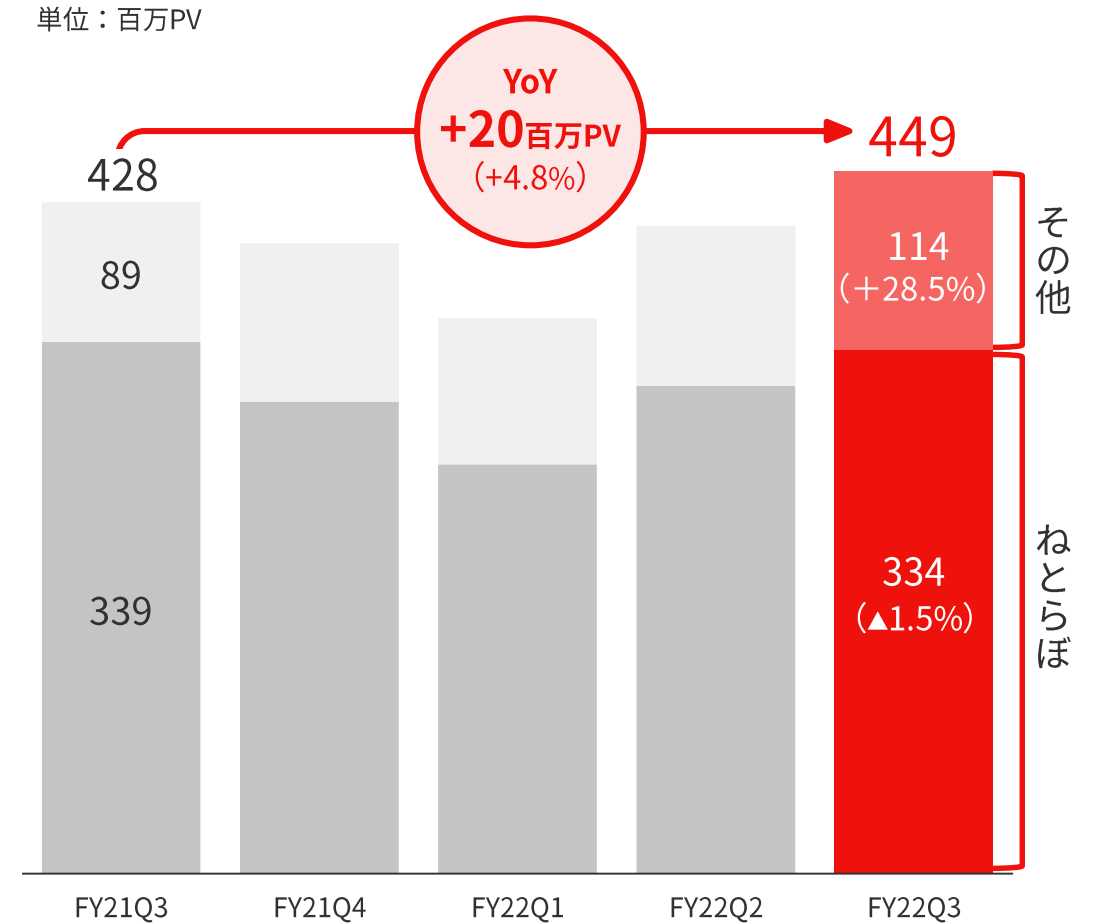
リードジェン会員数\*1

単位：万人



PV数 (月平均)

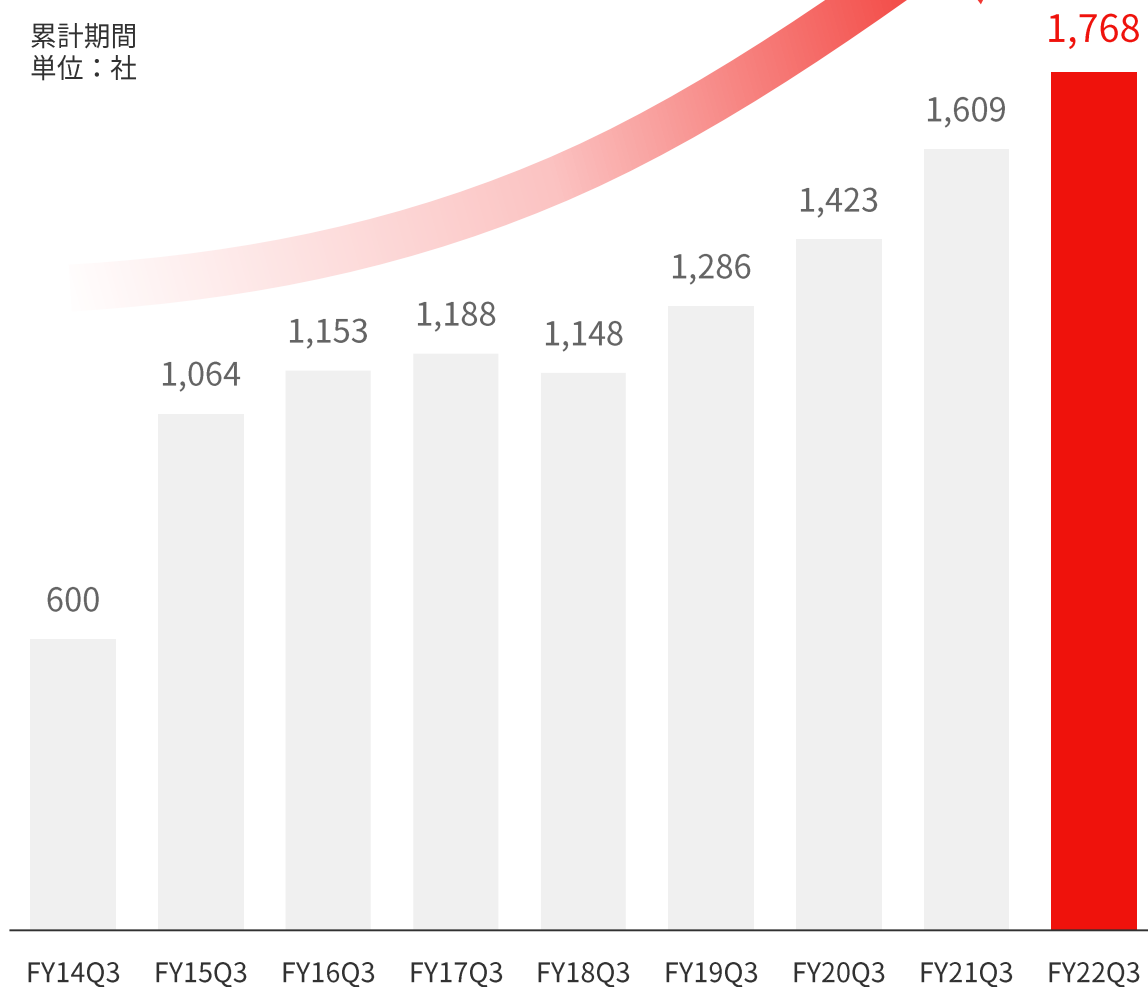
単位：百万PV



\*1：メディア共通会員基盤「アイティメディアID」上でリードジェンサービスの対象となっている会員数

\*2：品質向上のため、不正確な会員データの検出作業を実施。約6,000名分を除外

累計期間  
単位：社



成長領域での  
コンテンツ強化



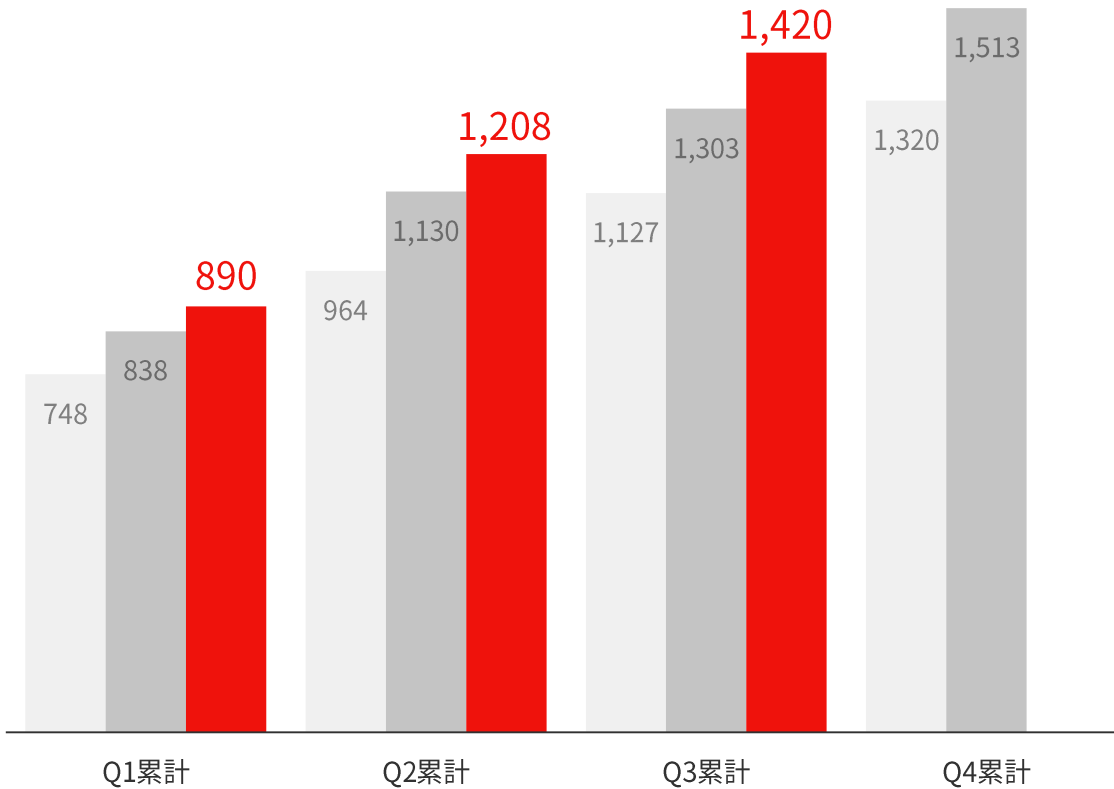
顧客数増加

\* 当該期間中に売上計上のあった社数

リードジェン

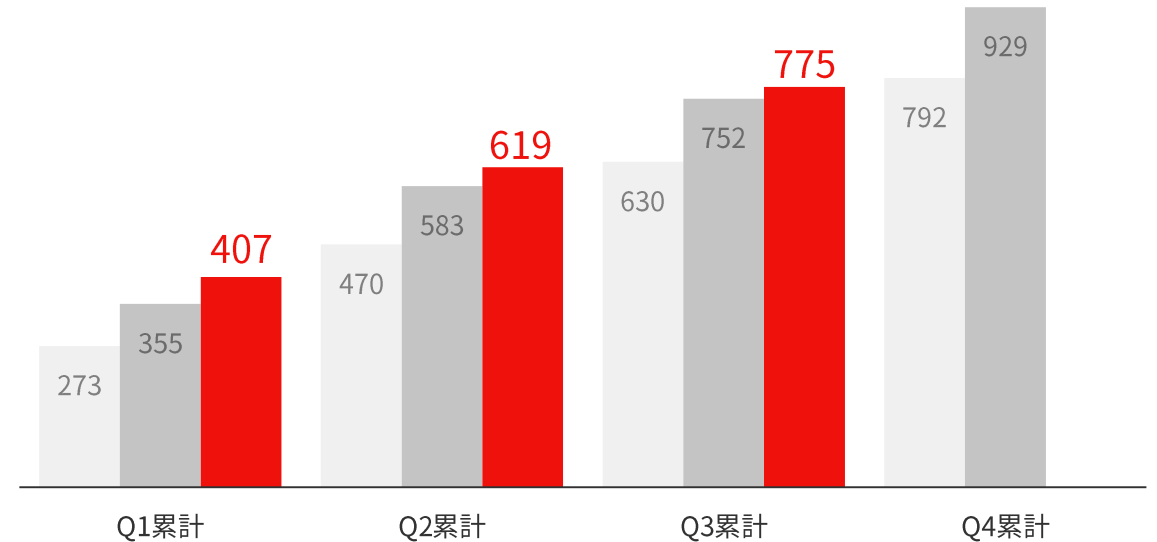
累計期間  
単位：社

■ FY20 ■ FY21 ■ FY22



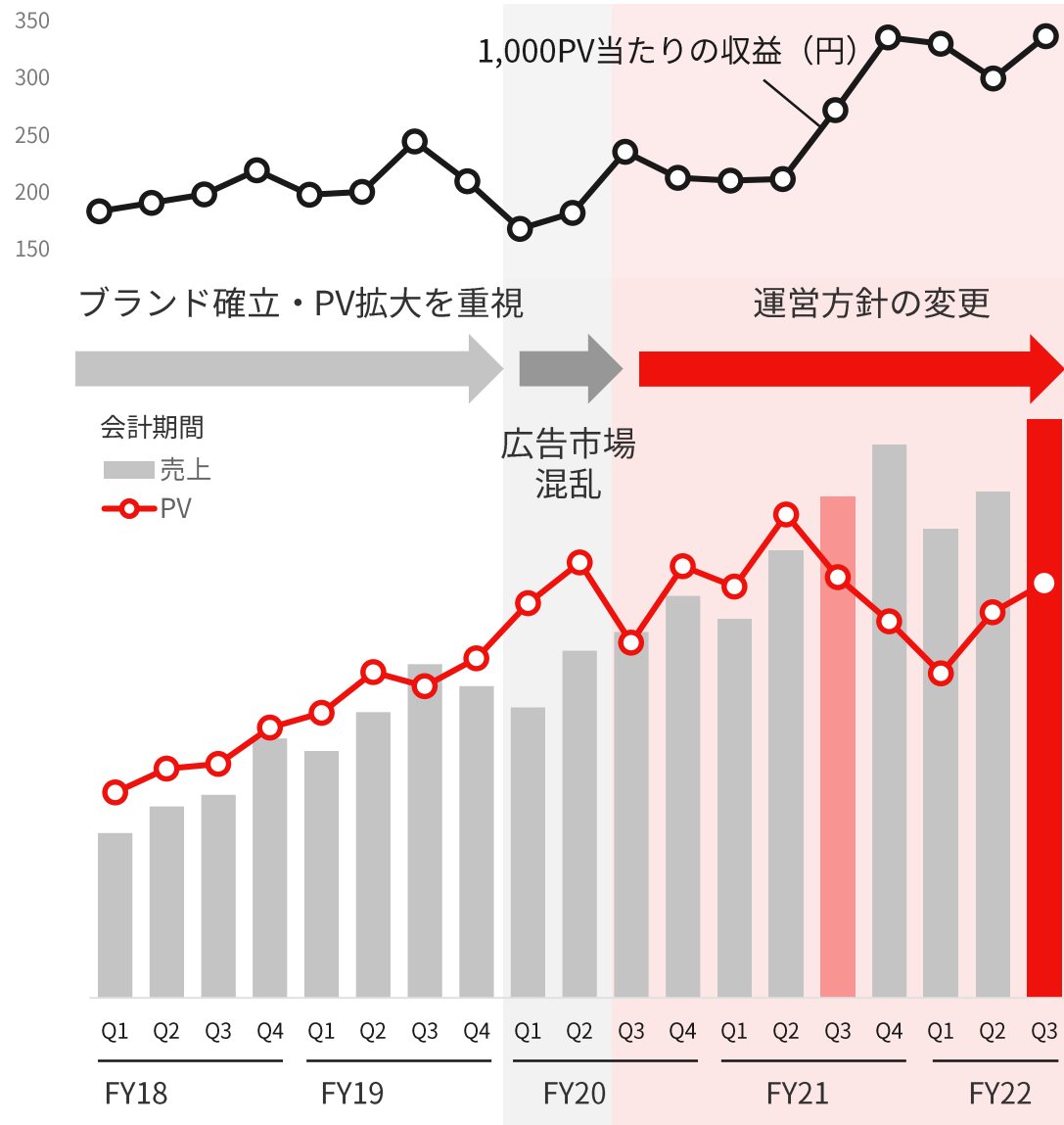
メディア広告

■ FY20 ■ FY21 ■ FY22



\* 当該期間中に売上計上のあった社数

広告収益：ねとらぼ 売上とPVの推移



当期の想定

FY20Q3以降の方針変更奏功  
 総PVはやや鈍化  
 収益性の高いPVの拡大継続  
 +  
 コロナ収束 広告市場単価改善期待

下期の状況

増収継続  
 PVのコントロールは順調  
 広告市場単価改善  
 運用型広告管理システムを刷新





2023年3月期 第3四半期 業績概況

2023年3月期 業績予想・配当予想

サステナビリティ

## 短期的な環境認識に変化なし

新型コロナ

ウクライナ情勢

為替変動  
インフレ懸念

### 沈静化は見えず、短期で不透明感が高まる

- ・外資大手を中心に一部企業で業績鈍化も

### コロナ収束による想定

- ・マーケティングのデジタルシフトは継続
- ・デジタルイベント収益：短期的に減速
- ・運用型広告収益：単価改善

- ・ 当期ここまでは堅調
- ・ 景況の不透明感増大
- ・ 下期一時コスト追加  
(オフィス加速償却)



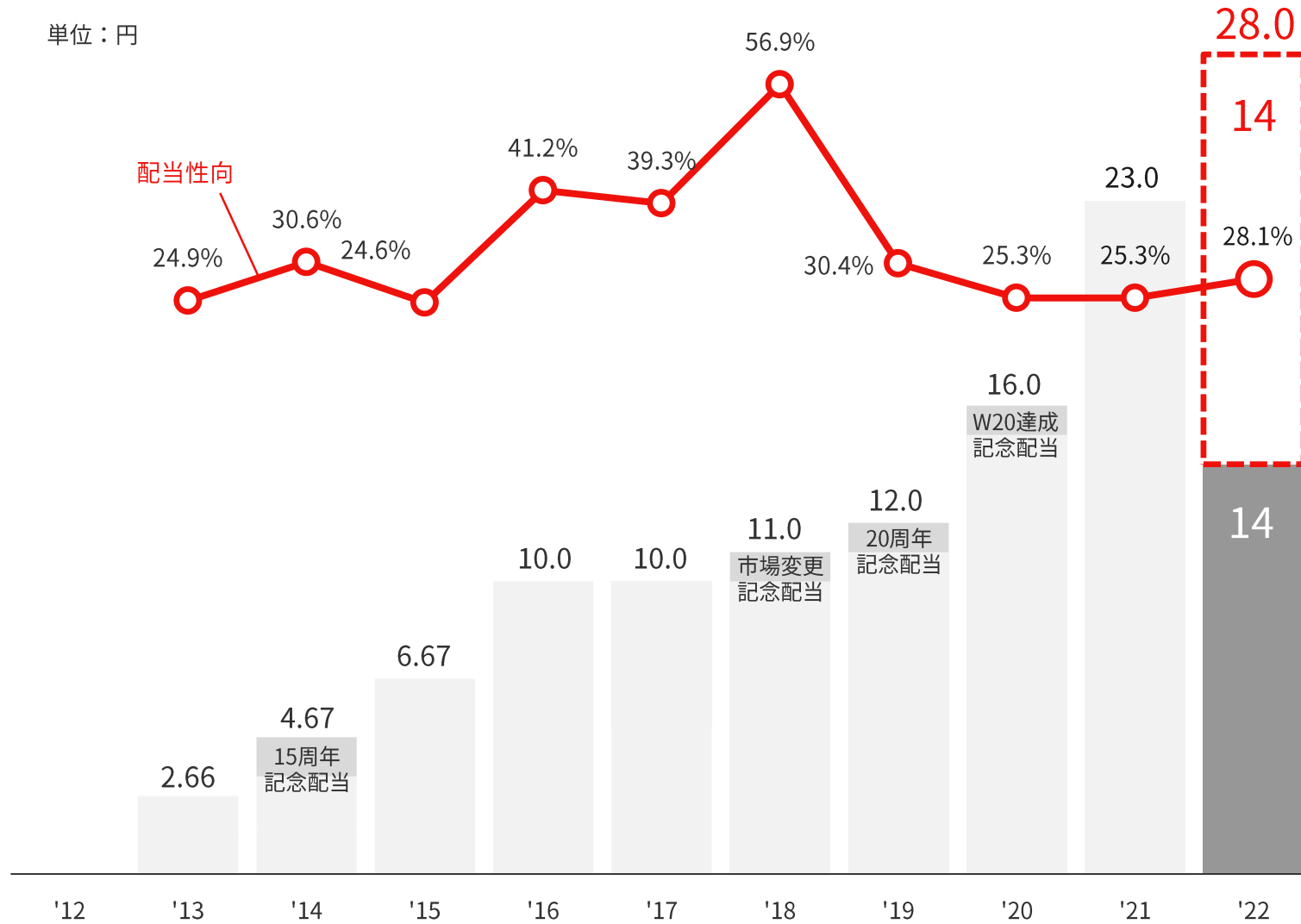
現予想を維持

単位：百万円

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益
通期	8,730	2,920	1,970
前期比	(+7.9%)	(+8.7%)	(+9.4%)
前期実績	8,092	2,687	1,800

※上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

単位：円



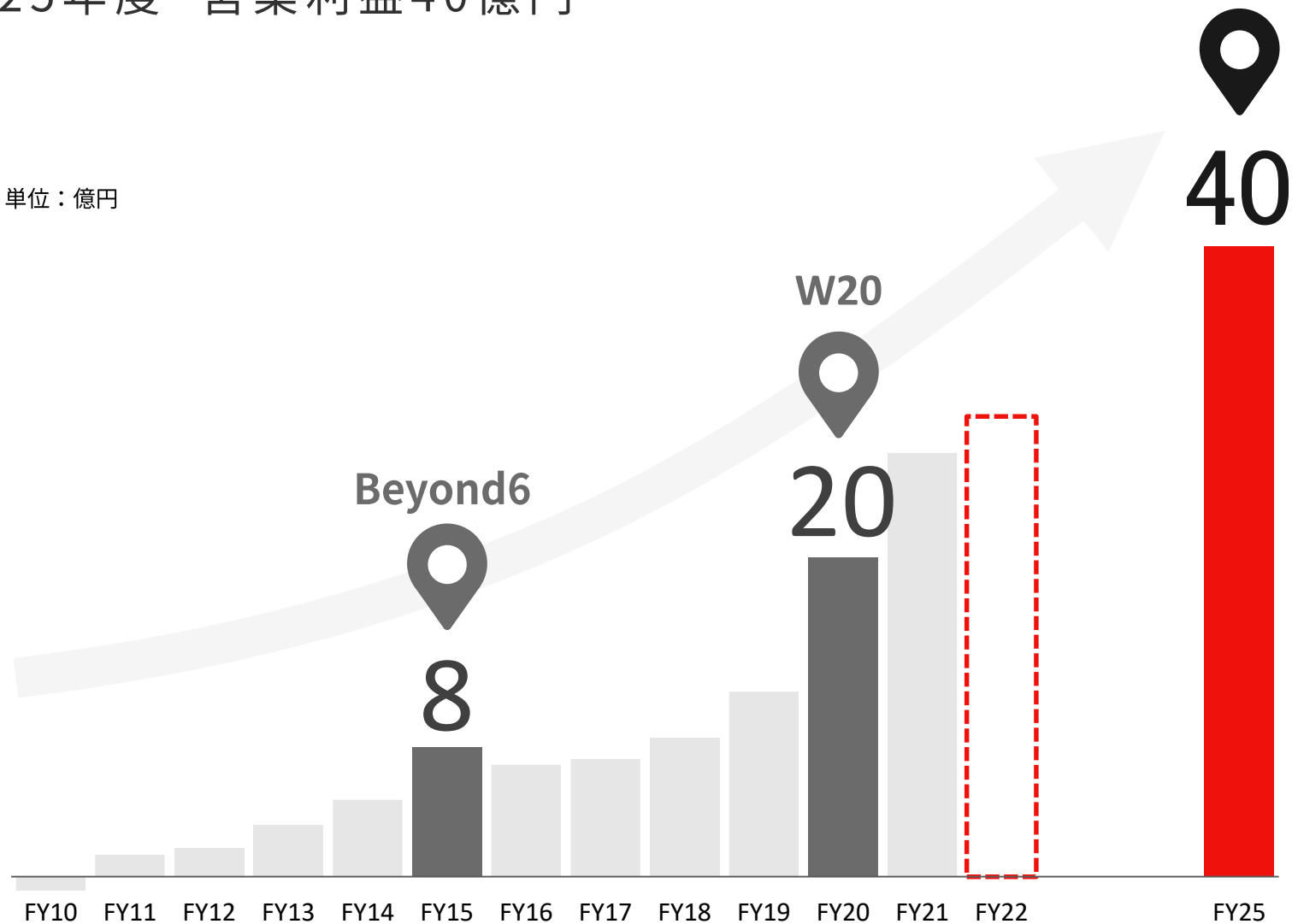
期初予想から変更なし

# 年間 28円

※配当性向 28.1%

# 2025年度 営業利益40億円

単位：億円



2025年度 営業利益

**40** 億円達成  
||  
**X40**  
エックスフォーティ



2023年3月期 第3四半期 業績概況

2023年3月期 業績予想・配当予想

サステナビリティ

## 各四半期ごとの進捗とトピックスをお知らせします

### サステナビリティ：当期の重点トピック（2022年4月28日公開）



マテリアリティ  
の特定



英文開示拡充



気候変動①  
脱炭素関連  
コンテンツ拡充



ダイバーシティ  
推進



SDGs 関連  
コンテンツ拡充



気候変動②  
ESGデータ開示



# Q3よりESGデータブックを開示開始

<https://corp.itmedia.co.jp/sustainability/>

アイティメディア ESGデータブック 2021年度版

アイティメディア株式会社  
最終更新日：2023年1月31日

アイティメディアの事業活動におけるESG(環境、社会、ガバナンス)に関わるデータを集約したデータブックです。

報告対象期間： 2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)

報告対象組織： グループ連結(単体を使用する場合は「対象範囲」に記載)

E(環境) >

S(社会) >

G(ガバナンス) >

アイティメディア株式会社 サステナビリティ情報サイト  
～ 基本的な方針やマテリアリティなどを掲載しております ～  
<https://corp.itmedia.co.jp/sustainability/>



デジタルの日、デジタル月間の主旨に賛同し、当第3四半期において、各種デジタルイベントをこれに連動する取り組みとして開催いたしました。

2022年10.2(日)-3(月)

デジタルの日

JAPAN DIGITAL DAYS 2022

ふれよう! #デジタルのチカラ

[主な賛同イベント]

- ITmedia Security Week 2022 冬
- ITmedia インダストリー テクノロジー フェア 2022 冬
- ITmedia DX Summit vol14 DIGITAL World 2022冬
- @IT NETWORK Live Week 2022秋
- @IT Cloud Native Week 2022 冬
- Cloud Strategy Days
- Digital Business Days 2022秋
- Sales Enablement Day
- 仕事が回る、会社が育つ オフィスと融合する最新テレワーク実践ノウハウ
- 【Accounting Day】電帳法×インボイス制度の「セット対応」を完全ガイド
- サプライチェーンの革新～資材高騰・部品不足に対するレジリエンスとは～

※「デジタルの日」とは

2021年に創設された、社会全体でデジタルについて定期的に振り返り、体験し、見直す機会として創設された記念日です。

官民で連携し、デジタル関連の技術・サービスを利用した様々な取組を実施し、社会のデジタル化に向けた機運の向上に取り組みます。



ITmedia Inc.

Our Mission

メディアの革新を通じて  
情報革命を実現し、社会に貢献する



お問い合わせ先

〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル  
アイティメディア株式会社

お問い合わせ : [ir@sml.itmedia.co.jp](mailto:ir@sml.itmedia.co.jp)